

2023 年度版 学部共通科目 履修の手引き

この手引き書は、学部共通科目の履修を検討するみなさんに科目選択の便を提供する目的で作られたものです。

学部共通科目とは、学生便覧にあるとおり、「専攻分野の学修を補完する目的で、他専攻における関連分野の学修も視野に入れ、専門分野・領域の幅を広げることを目的とした科目」であり、卒業論文を執筆するにあたっての基本的な方法論やディシプリンを学ぶことのできる科目群、他専攻の国・地域に関連した専攻分野を学ぶことのできる科目群です。

形式的には「方法論科目」「特設科目」「地域系科目」という3種類に分かれています。ここでは内容によっておおきく「A. 方法論・ディシプリン」と「B. 専攻語国・地域」というカテゴリーを設け、前者をさらに5つのサブカテゴリーに分けて、基本情報を一覧化しました。

A. 方法論・ディシプリン

- (1) 言語・言語学・言語教育
- (2) 文学・文化
- (3) 社会科学
- (4) 調査法・アカデミックライティング・異文化理解
- (5) 豊中開講

B. 専攻語国・地域

なお、高度教養教育科目には地域系科目と類似の授業、地域系科目の概論 a とセットである b が登録されているものもあります。併せて参照してください。

この手引きを利用しながら自分にあった科目を見つけてください。みなさんの学修に役立つよう、学部共通科目のさらなる充実を図っていきます。

時間割コード	学共	授業科目名	授業担当教員	授業サブタイトル	開講言語	授業形態	授業の目的と概要
--------	----	-------	--------	----------	------	------	----------

A. 方法論・ディシプリン

(1) 言語・言語学・言語教育							
102144	方法論	English for Specific Purposes	ステイアンチ ジェyson	Developing Critical Thinking through Literature	英語	演習科目	This course will use literature to teach critical thinking skills.
101827	方法論	World English Seminar(E)	ネヴィル グリーニング	Dynamic Business English for your Future. All classes are onsite.	英語	講義科目	This business English course will focus on more in-depth business-related topics. It comprises 15 business lessons, a variety of other business activities and then a final exam. By the end of the course, students should be able to communicate more confidently in all aspects of business. They should also be able to make a presentation in English, speak accurately and fluently in business related topics.
101828	方法論	World English Seminar(F)	ネヴィル グリーニング	Next Generation of Healthcare Management; Medical Interpreting and Translation.	英語	講義科目	This course is designed for foreign-born healthcare professionals and their families who may need more education and support in achieving optimal and successful transformation into their new culture. Effective communication is essential. This course consists of five lectures and a final quiz to test your knowledge. An in-depth explanation of verbal, non-verbal and written communication is provided. Upon completion of the class, you will have basic knowledge on how to correctly write emails, document and correct errors as accepted by the United States communication etiquette. You will learn how to communicate with your patients and families correctly; this process is also known as "bedside manners." Medical Interpretation and Translation.
101855	方法論	外国語教育(A)	秦 秀美	外国語からみた日本語の言語行動	日本語	講義科目	外国語でコミュニケーションが上手になるためには、文法的な正確さだけでなく、相手や場面に応じてこぼを適切に使える能力が必要である。本授業では、日本語母語話者が普段何気なく行っている出会いや別れの挨拶、感謝、謝罪、ほめ、依頼と断りの言語行動を取り上げ、具体的な状況の中でどのように行われるのか様々なデータをもとに考察する。さらに、韓国語(または受講生の専攻語)との比較対照を通して、類似点や相違点の背後にある要因を分析し、日本語の言語行動の特徴を明らかにする。
101853	方法論	外国語教育(C)	本行 沙織	初級日本語文法	日本語	演習科目	日本語を母語として話す学生を対象とした、初級日本語文法の授業です。日本語を母語としない人たちがどのように日本語文法を学んでいくかを知り、日本語教育に明るい一市民になっていただきたいと思っています。
101849	方法論	外国語教育(E)	大塚 結喜	教育活動のための心理学①	日本語	講義科目	教育活動や言語学の研究を行なうためには、ヒトの心や行動について理解することが重要であり、そのために心理学を学ぶことは必要不可欠である。本講義の目的は、言語教育などの教育活動に携わることを目指す学生が、心理学の概論的知識を修得することである。具体的には、認知心理学を中心に、知覚・言語・学習・記憶といった認知機能の基本的なメカニズムについての知識を身につけ、さらに各機能と脳との関連性も理解することを目的とする。
101846	方法論	外国語教育(F)	荒島 和子	日本語初級教材分析	日本語	講義科目	教材分析で必要となる日本語教育の基礎知識(日本語教育の現状、教授法、コース・デザイン、教材)を学び、初級で用いられる教材を分析する力を養う。
101847	方法論	外国語教育(G)	宮崎 玲子	多文化共生と日本語教育	日本語	講義科目	現代の日本には、多様な文化的・言語的背景を持つ人々が暮らしており、今後も増加していくことが予想されます。また、「日本語教育の推進に関する法律」が成立するなど、日本語教育も重要性を増しつつあります。この授業では、「多文化共生」という観点から日本語教育について考えたいと思います。また、グループディスカッションなどを通して、自文化を振り返りながら、異文化理解のために必要な知識やコミュニケーションスキルを学びます。
101850	方法論	外国語教育(H)	大塚 結喜	教育活動のための心理学②	日本語	講義科目	教育活動や言語学の研究を行なうためには、ヒトの心や行動について理解することが重要であり、そのために心理学を学ぶことは必要不可欠である。本講義の目的は、言語教育などの教育活動や言語学の研究に携わることを目指す学生が、心理学の概論的知識を修得することである。具体的には、発達心理学を中心に、発達障害についての知識を身につけ、さらに脳の構造や発達の過程も理解することを目的とする。
101852	方法論	外国語教育(I)	甲斐 朋子	外国語教育(音声教育)	日本語	講義科目	・日本語教育における音声を通じた言語活動「聞く」「話す」について学ぶ。 ・外国語としての日本語・受講者の専攻語等における外国語学習を念頭に置きながら、「聞く」「話す」ための言語学習を支援する視点を身につける。
101851	方法論	外国語教育(J)	甲斐 朋子	外国語教育(音声教育)	日本語	講義科目	日本語に関する音声学・音声教育を中心に学ぶ。身近な日本語と受講者の専攻語とを対照的に捉えることよって、外国語としての日本語と専攻語について理解を深める。
101863	方法論	言語学の基礎(F)	田中 太一	認知文法の基礎	日本語	講義科目	認知言語学における主要理論の一つである認知文法の基礎を掘り下げる。特に認知文法に対する様々な誤解を晴らすことや、いわゆる第二期認知文法の展開を追うことを目的とする。
101864	方法論	言語学の基礎(G)	田中 太一	文法研究の方法	日本語	講義科目	文法研究についてメタ的な視点から検討し、どのような研究方法があるのかを考える。具体的な事例として日本語の受身文法研究を多く取り上げる。
10B757	地域系	言語学概論	儀利古 幹雄	言語学概論	日本語	講義科目	この授業では、日本語に関わる問題を取り上げながら、基礎的な言語学を網羅的に概説します。具体的には、言語学の下位分野である音声学(音韻論)、形態論、統語論、意味論、語用論などを中心に、言語を研究するとはどういうことなのか理解してもらいます。
101805	方法論	言語学概論(D)	人見 友章	受動構文のナゾに迫る	日本語	講義科目	「窓が開いている」という表現は、ロシア語では過去分詞形を使った«Окно открыто»で表現され、これは文法的には立派な受動構文として分類される。しかし、意味的に見た場合には、「窓が開いている」とは、単に「窓が開いている」という窓の状態を言っているのであって、どうみてもそこに受動の意味が表現されているとは言いがたい。つまり、受動構文でありながら、受動の意味が表現されていないのである。こういった現象は、何もロシア語だけに観察される現象ではない。この授業では、日常生活における身近な言語現象の一つである受動構文を取り上げ、なぜこういった形態と意味で生じるのか、なぜ能動構文とは異なる受動構文が必要なのか、今まで意識もせずなんとなく使っていた受動構文をあえて意識して考え、受動構文の謎に迫るのかが、この授業の目的である。
102178	方法論	言語学概論(F)	山岡 翔	音声学・音韻論入門	日本語	講義科目	言語の学習/研究にはその言語の音についての理解が欠かせない。しかし、音は普通目に見えないし、発した途端消えてしまうものなので、理解するに当たっては厄介である。そこで、この授業では音声学・音韻論の基礎について学ぶことで、言語音について理解するための素養を身につける。
10C134	地域系	言語学講義a	金谷 由美子	言語変化	日本語	講義科目	言語変化というキーワードで、さまざまな現象を観察することによって、言語に対する知識・関心を深めることを目的とする。担当者が扱う言語は、主として日本語、韓国語、英語、中国語である。
10C135	地域系	言語学講義b	山泉 実	名詞の意味論・語用論・N-意味論が指示参照ファイル理論	日本語	講義科目	【授業のやり方はOLE参照】 名詞の意味論・語用論は、あまり広くは知られていないものの、今後の発展が期待される領域である。本授業では、これまでの成果を概観し、今後の発展に寄与する準備を整えることを目的とする。 以下のような問題を扱う。 ・「僕はうなぎだ。」の「吾輩は鯉である」という意味と「私はうなぎを注文する」の意味はどう異なるのか？ ・「ないものはない」には何種類の意味があり、それぞれはどう特徴づけられるのか？ ・千中行きのバスが来たと思った時に、「バスが来た」と言うのは自然でも、千中行きのバスではないとわかった時に、「あれはバスではない」と言うのが不自然なのはなぜか？
(2) 文学・文化							
101858	方法論	芸術史(A)	岸 純信	オペラ史	日本語	講義科目	様々な文化の融合体たる「オペラ」の歴史を通じて学生諸君が「文化比較」の視点を確立すること。多くの言語によるオペラの実存意義を、文化面から検証します。
101859	方法論	芸術史(B)	岸 純信	オペラ史	日本語	講義科目	様々な文化の融合体たる「オペラ」の歴史を通じて学生諸君が「文化比較」の視点を確立すること。多くの言語によるオペラの実存意義を、文化面から検証します。

時間割コード	学共	授業科目名	授業担当教員	授業サブタイトル	開講言語	授業形態	授業の目的と概要
101840	方法論	芸術史(F)	山上 紀子	肖像画の美術史	日本語	講義科目	現実の人間の姿を描いた「肖像画」はさまざまな理由から制作、蒐集、展示されてきました。この授業では、現実的要素の強いジャンルである「肖像画」がヨーロッパで描かれた多様なプロセスを展望します。後半では、画家が自分自身を描いた「自画像」の分析を通じて、美術作品を観る力を養います。
101841	方法論	芸術史(I)	山上 紀子	ジャポニスム	日本語	講義科目	19世紀後半にフランスを中心とするヨーロッパやアメリカで、浮世絵をはじめとする日本の美術が与えた影響「ジャポニスム」について理解を深めるとともに、なぜこの時期にこの文化現象が起こったのか、日本の美術はどのように成り立ってきたか、日本文化とはなにか、外部からのまなざしを通じて考察します。後半では、明治以降、日本がジャポニスムの里帰りを経て折衷的な文化を形成したことについて理解を深め、文化的アイデンティティは相互作用によって形成されることを具体例をもとに検討します。
101801	方法論	世界文学・文化論	北岡 志織	世界文学・文化論	日本語	講義科目	本授業はもとも大学院言語文化研究科言語社会専攻および日本語日本文化専攻の大学院生のために開講した「世界文学研究」と「ポストモダン文化論」を統合した科目である。専門分化が顕著な昨今の研究に対し、さまざまな地域の文学と文化に関する諸問題をリレー方式で講義し、院生諸君の専門とは異なる各国の文学事情や研究方法に触れ、専門分野に取り組み視野を広げることが目的とする。外国語学部と同様の趣旨の授業がないこともあり、外国語学部生の視野を広げてもらうことを目的として、平成28年度より、この授業を外国語学部生にも共通科目として受講できるようにした。
101831	方法論	文化概論(C)	渡辺 拓人	社会的・文化的に探る英語の歴史	日本語	講義科目	英語の語彙や他の言語との歴史的関係に注目し、英語の社会的・文化的背景について扱う。
101832	方法論	文化概論(D)	渡辺 拓人	社会的・文化的に探る英語の歴史	日本語	講義科目	近代以降の英語圏で生きてきた社会的・文化的出来事に注目し、英語の社会的・文化的背景について扱う。
101866	方法論	文化史(A)	但馬 亨	科学史概論:科学的知識とその方法論の誕生について	日本語	講義科目	本講義は科学の歴史についての概論である。いうまでもなく、現在社会において普遍的な知識体系として定着している自然科学はヨーロッパにその起源をもつ。この体系が神学や哲学といった体系から切り離され、自発的発展を遂げる17世紀に焦点を当て、米国の科学史家・哲学者であったトーマス・クーンによるパラダイム論を用いつつ、科学研究の歴史の変遷について概説していく。また、主として数学や物理学、生物学などのトピックを取り扱うことになるが、思想史・哲学史等の知識も科学の誕生において重要な要素であるので、これらの問題も軽視せず論じていく予定である。科学史の世界へ、ようこそ。
101833	方法論	文化史(E)	中川 典子	異文化間コミュニケーション論	日本語	講義科目	異文化間コミュニケーションは、1960年代初頭のアメリカから始まった分野であり、地球規模で文化の多様性が重要視され、異文化に接触する機会が益々増える現代に必須の学問的、かつ、実践的分野である。このコースの目的は、異文化間コミュニケーションの基本概念を学び、様々な演習活動に従事することで、多様な文化的背景と価値観をもつ人々との共存を可能とする持続的な異文化間コミュニケーション能力を養うことである。尚、本コースは異文化間コミュニケーションの理論に関する講義と演習活動から構成される。
101834	方法論	文化史(F)	中川 典子	コミュニケーション心理学	日本語	講義科目	文化とコミュニケーション、そして心理学は密接な関係をもつ分野である。家庭、学校、職場といった共文化の中で円滑な人間関係を構築するためには、自己や対人関係における心理的側面を無視することはできない。そこで、本コースでは、これらトリニティ(三位一体)の概念において、理論の学習はもとより、様々な演習活動を通じて、実生活に役立つコミュニケーション能力を培うことを目的とする。授業は「自己」「対人」「集団・文化」を切り口として多彩な視点から実践する。
101810	方法論	文化史(J)	高島 尚生	ロシアに住む民族の世界	日本語	講義科目	ロシア連邦内に暮らす諸民族の文化を知り、現代ロシアをより一層理解する一助とすることを目的とする。特に、授業の前半はロシア連邦に住む諸民族を紹介し、ロシア民族のある習俗からロシア民族の文化の基層を読み解き、後半はシベリアに住むトゥバ民族の文化を紹介しながら、彼らの世界観を神話や民話などのフォークロアやシャマニズムなどを通して知る。適時、隣接諸民族の文化なども紹介する。
101923	方法論	文学概論	垣沼 絢子	演劇史	日本語	講義科目	古今東西、演劇は様々な社会制度の中で誕生し、変化しながら今に続いている。演劇史を知ることは、様々な文化を知ることであり、異文化交流について、また文化の変容について考えることでもある。この講義では、古代ギリシアから現代まで、古今東西の多種多様な演劇の歴史・作品・理論の基礎的な知識を確認し、演劇史の流れを概観する。それらが生み出された時代背景を学ぶとともに、現代的観点から、それらの意義を考える。特に歴史的な作品が現代化され、同時代の問題として継承されていく様を確認し、文化の扱いをめぐる主要な議論を身につける。 文化の誕生、展開、交流、継承、現代化といった、現在の私たちを取り巻く課題について、自ら考えてもらいたい。演劇に限らず受講生が今後出会う様々な文化に対し、考えるための視点を持つようになることが、授業の大きな目的である。
(3) 社会科学							
101952	方法論	グローバル地域社会論a	菅原 由美	グローバル地域社会論	日本語	演習科目	地域研究は、特定の国家、または特定の「地域世界」単位での分析に焦点を置く従来型のものから、昨今のグローバルな人の動きに注目し、対象地域の枠組みをより柔軟に捉え、「比較」と「歴史」という分析手法を積極的に取り入れた研究をおこなう必要性が生じている。本授業では、そうした必要性を踏まえた上で、地域研究において共通論点を提供する重要な先行研究の文献を講読し、議論をおこなう。複数の教員による集団的研究指導を行う。
101953	方法論	グローバル地域社会論b	菅原 由美	グローバル地域社会論	日本語	演習科目	地域研究は、特定の国家、または特定の「地域世界」単位での分析に焦点を置く従来型のものから、昨今のグローバルな人の動きに注目し、対象地域の枠組みをより柔軟に捉え、「比較」と「歴史」という分析手法を積極的に取り入れた研究をおこなう必要性が生じている。本授業では、そうした必要性を踏まえた上で、地域研究において共通論点を提供する重要な先行研究の文献を講読し、議論をおこなう。複数の教員による集団的研究指導を行う。
101990	特設	現代ジャーナリズム論 II	島藺 洋介	現代ジャーナリズム論 II	日本語	講義科目	情報が氾濫する現代社会において、ジャーナリズムに求められているのか。本授業では報道の現場で活躍するジャーナリストとの対話を中心に、この課題について探究していきます。授業は、現役のジャーナリストを中心とした話題提供者を招き、オンラインのセミナー形式で実施します。初回の10月5日にオリエンテーションを行い、以降、1月下旬までの間の第2・4木曜日に、6・7限を用いて計7回実施します。
101992	特設	現代ジャーナリズム論 IV	島藺 洋介	現代ジャーナリズム論 II	日本語	講義科目	情報が氾濫する現代社会において、ジャーナリズムに求められているのか。本授業では報道の現場で活躍するジャーナリストとの対話を中心に、この課題について探究していきます。授業は、現役のジャーナリストを中心とした話題提供者を招き、オンラインのセミナー形式で実施します。初回の10月5日にオリエンテーションを行い、以降、1月下旬までの間の第2・4木曜日に、6・7限を用いて計7回実施します。
101872	方法論	国際関係史(A)	白井 聡	戦後日本とアメリカ、アジア	日本語	講義科目	現代は500年に一度の国際関係の転換期にあるとも考えられる。その転換期にあたって、日本はいかなる立ち位置を確保すべきか一向に答えを見出せない状況にある。本講義では近現代の日本の国際関係を振り返ることによって、われわれに何が必要であるかを考察する。とりわけ、戦後日本にとって決定的な重要性を持ち続けてきた日米関係の実態、ならびにアメリカの対アジア政策に着目する。
102175	方法論	国際関係論	高坂 博史		日本語	講義科目	グローバル化が進展するなか、国際政治の事象を体系的に把握することの重要性は高まっています。この際に有用なツールとなるのが、20世紀の二つの大戦を機に「戦争と平和」について考える学問として発展してきた国際関係論です。 本講義では、国際関係論の基礎となる考え方(理論・テーマ)および現代国際政治の諸課題(紛争、環境問題など)を学びます。これにより、国際政治上の事象を一般化して理解し、より深く考える力をつけることを目指します。
(4) 調査法・アカデミックライティング・異文化理解							
101818	方法論	Academic Presentation Course(E)	シルバ ラウル	Academic Presentation Course (H)	英語	演習科目	THE COURSE OBJECTIVE: The Course Objective is to enable students to gain more experience in the Art of Presentation. In this class, Students will practice presentations. Critical analysis will be given to the presentation and its content. By the end of the semester, they should have polished presentation skills.

時間割コード	学共	授業科目名	授業担当教員	授業サブタイトル	開講言語	授業形態	授業の目的と概要
101815	方法論	Academic Presentation Course(F)	ネヴィル グリーニング	Dynamic Business English 3D Animated Video & Presentation software 4 you!	英語	講義科目	How to create Cool Videos and 3D Presentations using the latest software. Finally, a presentation tool that incorporates an intuitive user interface, super cool comic graphics, and offers a million more options than any other product on the market. I geared the course towards students who are looking to make their presentations more fun and creative. You can also use animated videos as short, objective focused visual aids on stimulating learning. Towards the end of the course, students should be able to demonstrate knowledge of and the ability to create animated videos and interesting 3D presentations.
101816	方法論	Academic Presentation Course(G)	ネヴィル グリーニング	Dynamic Business English Effective 3D Animation software and Presentation skills for your future job	英語	講義科目	Presentations need a purpose. Setting clear objectives for presentations is the foundation for success. To set clear presentation objectives, ask what type of presentation is being delivered, who the audience is, what the audience currently thinks and does, and what you want the audience to think and do after the presentation. Learn how to present effectively in the organization, and to a global audience.
101817	方法論	Academic Presentation Course(H)	シルバ ラウル	Academic Presentation Course (H)	英語	演習科目	THE COURSE OBJECTIVE: The Course Objective is to enable students to gain more experience in the Art of Presentation. In this class, Students will practice presentations. Critical analysis will be given to the presentation and its content. By the end of the semester, they should have polished presentation skills.
101820	方法論	Academic Writing Course(D)	ステイアンチ ジェyson	Paragraph to Essay	英語	演習科目	The objective of this course is to progress the understanding of writing a paragraph to an academic essay
101819	方法論	Academic Writing Course(E)	ステイアンチ ジェyson	Essay to Research Paper	英語	演習科目	The objective of this course is to progress the understanding of writing an essay to an academic paper
101821	方法論	Academic Writing Course(F)	ネヴィル グリーニング	Important Business Writing for your future. Business emails (Formal, Semi-formal, Casual). How to write a Cover letter, Resume and CV.	英語	講義科目	To demonstrate techniques of prewriting, exploration, and planning (examples will include brainstorming, how to write a business letter, a resume, a cover letter, a business email, proofread) and to effectively communicate in all aspects of the business. Towards the end of the course students should be able to demonstrate knowledge of and ability to write within the main genres of a discipline (ex. summary, an analysis, a cover letter, resume, requesting and rejecting information in a business email), and to use digital software to edit paperwork, detect plagiarism, and eliminate grammatical errors.
101822	方法論	Academic Writing Course(G)	ネヴィル グリーニング	Dynamic Business Writing and Smart Goals. S= Specific M= Measurable A= Achievable R= Relevant T= Bound	英語	講義科目	To demonstrate techniques of prewriting, exploration, and planning (examples include freewriting, brainstorming, modeling, mapping, webbing, outlining) to the composition of an essay. Towards the end of the course, students should be able to demonstrate knowledge of and ability to write within the main genres of a discipline (ex. summary, an analysis, a comparison essay, conclusion, etc.)
101842	特設	異文化理解演習(A)	波多野 吉徳	異文化は遠いところにだけあるのだろうか。時間編	日本語	演習科目	あなたは「異文化」と聞くと、何を思い浮かべるだろうか。あまり物事を深く考えなければ、自分たちの生活と関係がない遠い世界のことだとも思えるかも知れない。私たちは日々忙しいので、それが普通の反応だろう。翻って、私たちの生活は「今ここ」だけで完結し成立するものでないことも21世紀に生きる私たちにとっては常識であろう。そうであるならば、私たちの「今ここ」「遠い世界」がつながっていて、私たちの生活に多大な影響を及ぼしていることもまた当然であろう。私たちが私たちに繋がっている人たちとこの世界をつつていくために協同しようとするとき、まず考えなければならないことだと私が考えるのは、自分がどういったものを見方をするのか、そしてそれを形作ってきたものは何なのかということだ。その作業を行う過程で、おそらく自分というものが他の誰とも同じではないものつまり、自己の唯一性を感じるだろう。そして、私たちの接する人たちもすべてそれぞれが唯一の存在であるならば、自分とは異なる存在は、すべて「異文化」を持っていると言えないだろうか。私たちは、今後多くの「異文化」を持つ人たちといっしょに何かを作っていくかねばならない。この授業では、そのとっかかりとして、あまり「異文化っぽくない異文化」の人たちと、それぞれの持つ異文化を意識しながら、毎回の授業活動を行って欲しいと思う。そして、ここでの経験が、将来の社会生活に必要な他者とのコミュニケーションのあり方を考える契機になればいいと思う。外国語学部という場合は、人とのかかわり考える場であり、あなたはそのための手段として外国語を学んでいるのだから。春夏学期は「遠い世界」を考える上で、時間的な隔たりのある世界を考察の対象とする。
101844	特設	異文化理解演習(B)	並川 嘉文	文化と映像	日本語	演習科目	文化を伝えるには映像が有効な手段です。この授業では文化紹介映像の制作を通じて文化についての理解を深めます。
101843	特設	異文化理解演習(C)	波多野 吉徳	異文化は遠いところにだけあるのだろうか。空間編	日本語	演習科目	あなたは「異文化」と聞くと、何を思い浮かべるだろうか。あまり物事を深く考えなければ、自分たちの生活と関係がない遠い世界のことだとも思えるかも知れない。私たちは日々忙しいので、それが普通の反応だろう。翻って、私たちの生活は「今ここ」だけで完結し成立するものでないことも21世紀に生きる私たちにとっては常識であろう。そうであるならば、私たちの「今ここ」「遠い世界」がつながっていて、私たちの生活に多大な影響を及ぼしていることもまた当然であろう。私たちが私たちに繋がっている人たちとこの世界をつつていくために協同しようとするとき、まず考えなければならないことだと私が考えるのは、自分がどういったものを見方をするのか、そしてそれを形作ってきたものは何なのかということだ。その作業を行う過程で、おそらく自分というものが他の誰とも同じではないものつまり、自己の唯一性を感じるだろう。そして、私たちの接する人たちもすべてそれぞれが唯一の存在であるならば、自分とは異なる存在は、すべて「異文化」を持っていると言えないだろうか。私たちは、今後多くの「異文化」を持つ人たちといっしょに何かを作っていくかねばならない。この授業では、そのとっかかりとして、あまり「異文化っぽくない異文化」の人たちと、それぞれの持つ異文化を意識しながら、毎回の授業活動を行って欲しいと思う。そして、ここでの経験が、将来の社会生活に必要な他者とのコミュニケーションのあり方を考える契機になればいいと思う。外国語学部という場合は、人とのかかわり考える場であり、あなたはそのための手段として外国語を学んでいるのだから。秋冬学期は「遠い世界」を考える上で、空間的な隔たりのある世界を考察の対象とする。
101845	特設	異文化理解演習(D)	並川 嘉文	家族制度と文化	日本語	演習科目	テキストを批判的に読むことを通じて家族制度と文化についての理解を深める。テキストを読んで討論を行います。家族というものとはすれば誰でも自分と似たような家族で暮らしていると思いがちですが世界には様々な家族制度があります。様々な家族制度について理解した上で、筆者の言う家族のあり方と社会のあり方や宗教のあり方との関係について批判的に検討します。また教育や人口問題についても考えます。
102176	方法論	社会調査法a	山野 薫	量的調査の設計と実施	日本語	講義科目	主に量的調査の実施を念頭に、社会調査を行う意義を理解し、調査の実施に必要な基礎知識を習得する。
102177	方法論	社会調査法b	山野 薫	質的調査の設計と実施	日本語	講義科目	主に質的調査の実施を念頭に、社会調査を行う意義を理解し、調査の実施に必要な基礎知識を習得する。
10B969	地域系	東南アジア社会文化演習1(D)	島藺 洋介	フィールドワークの技法	日本語	演習科目	地域研究・人類学・社会学で用いられるフィールドワークの技法は、学術的な調査のための方法であるのみならず、社会活動の(現場)に根ざした知的探究の活動であり、大学における調査研究だけでなく、さまざまな目的、場面、状況で応用することのできる技法でもあります。この授業では、フィールドワークの技法のなかでも、とくにインタビューをとりあげます。実際に、研究をデザインし、インタビューを行ったうえで、研究成果を発表する過程を体験することをつづけて、実践的にフィールドワークの技法を学習します(参与観察については、後期の授業、東南アジア社会文化演習「エスノグラフィーを学ぶ」で取り上げます)。

時間割コード	学共	授業科目名	授業担当教員	授業サブタイトル	開講言語	授業形態	授業の目的と概要
10A300	地域系	東南アジア社会文化演習Ⅰ(B)	島藺 洋介	エスノグラフィーを学ぶ	日本語	演習科目	「調査者」がある社会的活動やあるコミュニティの「現場」におもむき、自分が体験し、観察したことがらを記録し、その記録をもとに、社会的活動や生活の営みについて記述したものをエスノグラフィーと呼びます。エスノグラフィーは、人類学や社会学における研究方法として用いられてきましたが、近年、その他の学問分野にも浸透しつつあります。また、社会的課題を解決するための「現場」に根ざした知を生み出すための技法として、さまざまな場面で注目を浴びつつあります。この授業では、ある現場に参与し観察するための技法、参与観察の記録(フィールドノート)の作成の仕方、その結果としての発信するための手法を、実際に、それらを行ってみることを通じて学びます。
(5)豊中開講							
101915	方法論	グローバリゼーション論a	小杉 世	オセアニアの詩とパフォーマンスからみるグローバリゼーションの課題	日本語・英語	演習科目	本演習は植民地主義・帝国主義とグローバリゼーションとの関係について、ポストコロニアル理論や環境人文学、その他の文化理論に基づきながら考察する。太平洋の核軍事化による先住民社会の変容、移民・難民の問題、気候変動やグローバル企業の活動が現地社会にもたらす環境問題、グローバル資本主義と生政治の問題など、現代世界の抱える様々な課題について、文学テキストや表象の分析、フィールド調査のデータなどをとらえながら考察する。 今年度の春夏学期は、オセアニアの詩とパフォーマンスをとりあげる。2014年の国連気候変動サミットで詩を朗読したマーシャル諸島出身の詩人 Kathy Jetni-Kijiner の詩集 Iep Jätkok (2017)を中心に、サモア・ツバル系のニュージーランドの桂冠詩人 Selina Tusitala Marsh、ニュージーランド在住のサモア人作家 Albert Wendt、キリバス人とアフリカ系アメリカ人の両親のもとにハワイで生まれニュージーランドで活躍した詩人 Teresia Teaiwa、ハワイの先住民活動家兼詩人の Haunani-Kay Trask、マオリの詩人 Hone Tuwhare と Roma Potiki、フィリピン系オーストラリアの詩人 Eunice Andrada などの詩とパフォーマンス、映像作品をとりあげ、海をこえてこれらの詩人たちの作品が、我々の想像力に訴えかけるグローバリゼーションの課題を考察する。
101916	方法論	グローバリゼーション論b	小杉 世	アジア太平洋の環境文学 (Wu Ming-Yi: The Man with the Compound Eyes)	日本語・英語	演習科目	本演習は植民地主義・帝国主義とグローバリゼーションとの関係について、ポストコロニアル理論や環境人文学、その他の文化理論に基づきながら考察する。太平洋の核軍事化による先住民社会の変容、移民・難民の問題、気候変動やグローバル企業の活動が現地社会にもたらす環境問題、グローバル資本主義と生政治の問題など、現代世界の抱える様々な課題について、文学テキストや表象の分析、フィールド調査のデータなどをとらえながら考察する。 今年度の秋冬学期は、台湾の現代作家 Wu Ming-Yi (吳明益) の小説 The Man with the Compound Eyes (『複眼人』) を英語版で読む。太平洋の架空の島を追放された青年が巨大なゴムの山とともに津波で台湾に漂着する物語である。人新世のファンタジー小説を太平洋と台湾の20世紀後半以降の歴史的な文脈において読む。
102161	方法論	コミュニケーション論a	榎本 剛士	コミュニケーション論 a	日本語・英語	演習科目	この授業は、「言語人類学 (linguistic anthropology)」への専門的入門授業である。リーディングを踏まえたディスカッションを通じて、言語 (使用) のコンテキスト依存性のあり様、また、言語の使用によって媒介される社会的諸関係 (の様々な現れ) を検討していく。履修する学生は、言語と社会・文化はいかにしてつながるのか、言語と社会・文化のつながりはどのように研究できるのか、といった問いを常に発し、共有し、洗練することを意識的に目指してほしい。
102162	方法論	コミュニケーション論b	榎本 剛士	コミュニケーション論 b	日本語・英語	演習科目	この授業では、「コミュニケーション論 A」で得た「言語人類学」に関する一般的・基礎的な理解の上に、記号論的コミュニケーション論の知見をさらに積み上げる。言語などの記号に媒介されるコミュニケーションにおいて、よって特定の (コン) テキスト的局面向けに示される (ようになる) 原理、および、「詩的構造」「(脱/再) コンテキスト化」「パフォーマンス」「フットイング」「コンテキスト化の合図」「ジャンル」「レジスター」「言語イデオロギー」といった「メタ語用的」諸概念を検討しながら、コンテキストの前提・変容プロセス (また、そのようなプロセスの「効果」としての我々) を生み出す出来事としての「コミュニケーション」のあり様を探究する。
101895	方法論	デジタルヒューマニティーズa	田畑 智司	デジタルヒューマニティーズ: テキスト分析論 (基礎編)	日本語・英語	演習科目	デジタルヒューマニティーズやコーパス言語学の概説書を読みすめつつ、ハンズオンのトレーニングを並行して行う。前期はまず基礎的事項を習得する。British National Corpus や LOB, Brown, FLOB, Frown 等の各種コーパスを用いた言語処理の実践を通して、コーパスから有用な言語事実や言語使用のパターンを探し出すにはどのような工夫が必要か、言葉进行分析する上で必要な洞察力を身に付けるトレーニングを行う。前期は特に、正規表現を活用したデータ検索技術論、Rを用いたコーパス処理と分析データの視覚化に重点を置く。
101896	方法論	デジタルヒューマニティーズb	田畑 智司	データとしてのテキスト: 遠読 (応用編、視覚化の技法)	日本語・英語	演習科目	デジタルヒューマニティーズやコーパス言語学の概説書を読みすめつつ、ハンズオンのトレーニングを並行して行う。前期の習得事項を基に後期はコーパスデータの統計解析に重きを置く予定である。British National Corpus や LOB, Brown, FLOB, Frown 等の各種コーパス、さらには自作コーパスから有用な言語事実や言語使用のパターンを探し出すにはどのような工夫が必要か、言葉进行分析する上で必要な洞察力を身に付けるトレーニングを行う。後期は、統計解析を活用したテキストマイニングの技術論、さらには、トピックモデリングやワードベクターなどの機械学習に基づくテキストデータ解析の方法論を学ぶ。
102165	方法論	言語統計学a	山田 彬亮	実験言語学と推測統計学: ＜時間はかけるけど丁寧に学ぶ統計学入門＞ ※初回から授業があります (下記の予習ビデオを視聴してください)	日本語	講義科目	この授業では、言語学とデジタルヒューマニティーズ、そして、その隣接分野を専門とする学生を対象に、これらの分野でよく使われている初歩的な統計的手法の基礎を学びます。前期「言語統計学A」では、推測統計学の基礎からはじめて、実験言語学のスタンダードである混合効果モデルの基礎を身につけることを目標とします (※何を学ぶかの詳細は下記授業スケジュールを参考にしてください)。 学部時代には統計を習ったことのない「文系」の学生を主たる履修者と想定し、それぞれの統計手法の基本的な発想・ロジック、そしてその実践的留意点を、ときに幾何 (図形) 的な解説を交えつつ、講義+演習形式で一つ一つ丁寧に説明していきます。 ※この授業の履修を検討している人のために、下記のリンクにて詳しく「ガイダンス」と「初回授業の内容」を公開しています。履修を決める前に、必ず一度は視聴してください。また、履修する場合はこのリンク先のすべてのビデオを視聴してから初回の対面授業に臨んでください。 https://www.ay.lang.osaka-u.ac.jp/lingstatsintroduction
102166	方法論	言語統計学b	山田 彬亮	コーパス言語学とデジタルヒューマニティーズの基礎: ＜一般化線形モデルとベイズ統計学の実践＞ ※初回はガイダンスではなく、授業です。なるべく早めに履修登録を済ませ、OLEのリンク先から予習動画を視聴し対面授業に参加してください。	日本語	講義科目	「言語統計学A・B」は、言語学とデジタルヒューマニティーズ、そして、その隣接分野を専門とする学生に対して、これらの研究分野でよく使われている統計的手法の基礎を講義する通年講座です。後期「言語統計学B」では、コーパス言語学で多用される基礎的な統計モデルを学んでいきます。学期の中段では、ベイズ統計学で近年よく使われる Stan を実際に動かしてみ、ベイズ数値計算の実践についても理解を深めていきます。 なお、授業の設計や詳細については、前期の「言語統計学A」のシラバスに記載されていますので、併せてそちらもお読みください。

時間割 コード	学共	授業科目名	授業担当教員	授業サブタイトル	開講言語	授業形態	授業の目的と概要
102138	方法論	言語文化共生論a	霜島 慶邦	現代英語文学と人新世、 気候変動危機、生態系危機、 難民危機、マルチスピーシーズ: Amitav Ghosh, Gun Island (2019)とThe Great Derangement (2016)を読む	日本語	演習科目	インド出身、アメリカ在住の作家Amitav Ghoshの小説Gun Island (2019)とエッセイThe Great Derangement (2016)を読みます。 Gun Islandは、アメリカ、インド、イタリアといった複数の国を舞台に、人新世と呼ばれる今の時代に、気候変動危機、生態系危機、難民問題といった様々な懸念レベルの問題に直面する人間の様子を、マルチスピーシーズな視点から描く作品で、従来の人間的価値を中心とする小説形式を乗り越える力と現代人への警鐘のメッセージ性に満ちた意欲作です。 まずは、明快かつ洗練された英語表現と意外性に富むプロット展開によって作られた物語世界を楽しみ、じっくりと味わいましょう。そして、作品についての理解を深めるだけでなく、文学テキストを、単語・内容・文体・構造・修辞・背景など、あらゆるレベルにこだわって読むという行為がそれ自体の訓練も意識して進めていきたいと思います。 また、小説だけでなく、Ghoshが執筆したエッセイThe Great Derangement (2016)も読んで、彼の環境意識・文学意識をさらに深く探求します。 授業の形式は、基本的に、担当者による発表と全体での議論によって進める予定です。気軽に、積極的に、議論に参加してください。
101917	方法論	言語文化共生論a	里内 克巳	アジア系アメリカ文学の 原点——Sui Sin Farの 短編小説とノンフィクション	日本語	演習科目	本授業では、アジア系アメリカ文学史にとっては萌芽期にあたる19-20世紀転換期に活躍した中国系女性作家Sui Sin FarとEdith Maude Eaton(1865-1914)の作品を素材にした演習を行う。彼女の短編小説とノンフィクションを講読し、意見交換すると同時に、関連文献なども紹介することで議論を深めていきたいと思います。
102139	方法論	言語文化共生論b	霜島 慶邦	Richard Flanagan, The Narrow Road to the Deep North (2015)を読む。 第二次世界大戦における 日本とオーストラリアの 記憶	日本語	演習科目	現代オーストラリア文学を代表する作家の一人であるRichard Flanaganの長編小説The Narrow Road to the Deep North (2015)を読みます。この小説は、作者の父親の戦争体験がもとになっており、第二次世界大戦で、日本軍の捕虜となり、タイとビルマを結ぶ「泰緬鉄道」(「死の鉄路」)建設の過酷な重労働についてオーストラリア兵たちの体験を描きます。小説は多くの批評家によって激賞され、Booker Prizeを受賞しました。 まずは、戦争の凄惨さと不条理を見事な文学的表現によって描く物語をじっくりと味わいましょう。そして、作品についての理解を深めるだけでなく、文学テキストを、単語・内容・文体・構造・修辞・背景など、あらゆるレベルにこだわって読むという行為がそれ自体の訓練も意識して進めていきたいと思います。 授業の形式は、基本的に、担当者による発表と全体での議論によって進める予定です。気軽に、積極的に、議論に参加してください。
101918	方法論	言語文化共生論b	里内 克巳	アフリカ系アメリカ文学 の古典を読む—— Charles W. Chesnuttの 短編を中心に	日本語	演習科目	本授業では、アフリカ系アメリカ文学史において小説の分野での先駆者と位置付けられるCharles Wadell Chesnutt (1858-1932)の作品を素材にした演習を行う。 Chesnuttが最も得意としたジャンルである短編小説を講読し、意見交換するのに加えて、同時代のアフリカ系の書き手による詩作品や、関連する研究文献の抜粋なども併せて読むことで、理解を深めていきたいと思います。
102125	方法論	言語文化比較交流 論a	田中 智行	『金瓶梅詞話』講読	日本語	演習科目	現代の白話長篇小説『金瓶梅』を講読する。各種の注釈や英訳をも合わせ読みつつ、白話文の正確な読解能力を身に着けるとともに、白話小説の翻訳のありかたについて考察する。
101921	方法論	言語文化比較交流 論b	田中 智行	『金瓶梅詞話』講読	日本語	演習科目	前期にひきつづき明代の白話長篇小説『金瓶梅』を講読する。各種の注釈や英訳をも合わせ読みつつ、白話文の正確な読解能力を身に着けるとともに、白話小説の翻訳のありかたについて考察する。
101890	方法論	社会言語学研究a	秦 かおり	社会言語学研究A/談 話分析概論	日本語・ 英語	演習科目	社会言語学、特に談話分析に関する幾つかの観点の網羅的に講読することによって、専門分野の基礎的知識を身につけ、後期における研究実践に繋げることを目的とします。
101891	方法論	社会言語学研究b	秦 かおり	社会言語学研究B/談 話分析概論と実践	日本語・ 英語	演習科目	社会言語学・談話分析(特にナラティブ分析)・マルチモーダル分析の基礎的知識を強化し、研究実践を通して自分なりの視点を養うことを目的とします。
102170	方法論	心理言語学b	宮本 陽一	理論言語学と心理言語 学	日本語・ 英語	演習科目	「言語獲得」をめぐる諸問題について、生成文法をはじめとする理論言語学の知見に基づき研究する。特に言語獲得の過程を解明することを通して、言語の普遍的な側面、個別言語の統語構造、意味構造等を解明する手法を学ぶ。
101988	方法論	第二言語教育方法 論a	小口 一郎	アカデミック・ライティング におけるオーサーとリー ダー——Ken Hyland再読	日本語・ 英語	演習科目	本演習は、アカデミックライティング研究の21世紀初頭の動向の一つである、テキスト内インタラクションを取り上げ、核となる研究書や論文を講読します。 20世紀後期、John Swalesはアカデミックライティングにおける暗黙のフォームとレトリックを解明し、多くの分野での論文執筆を助ける貢献を行いました。21世紀になるとこうした20世紀の方向性を超え、よりダイナミックで個別的なライティングフィロソフィーとアプローチを模索した研究が現れます。その重要な動向の一つが、アカデミックテキストの中にオーサーのスタンス、リーダーへの働きかけ、オーサーとリーダーの相互行為を読み取る研究で、Ken Hylandを中心に優れた研究が産み出されました。 この方向性は現在では少し落ち着いていますが、2020年代の観点から振り返っておくのに十分価値あるトピックでもあり、この授業で取り上げるのであります。
101951	方法論	第二言語教育方法 論b	小口 一郎	アカデミック・ライティング におけるオーサーとリー ダー——Ken Hyland再読 (2)	日本語・ 英語	演習科目	本演習は、アカデミックライティング研究の21世紀初頭の動向の一つである、テキスト内インタラクションを取り上げ、核となる研究書や論文を講読します。前期の「第二言語教育方法論A」からの継続講義ですが、後期のみの参加も可能です。 20世紀後期、John Swalesはアカデミックライティングにおける暗黙のフォームとレトリックを解明し、多くの分野での論文執筆を助ける貢献を行いました。21世紀になるとこうした20世紀の方向性を超え、よりダイナミックで個別的なライティングフィロソフィーとアプローチを模索した研究が現れます。その重要な動向の一つが、アカデミックテキストの中にオーサーのスタンス、リーダーへの働きかけ、オーサーとリーダーの相互行為を読み取る研究で、Ken Hylandを中心に優れた研究が産み出されました。 この方向性は現在では少し落ち着いていますが、2020年代の観点から振り返っておくのに十分価値あるトピックでもあり、この授業で取り上げるのであります。
101911	方法論	第二言語社会・文化 研究a	大谷 晋也	第二言語社会・文化研 究入門	日本語	講義科目	・言語とは、文化とは、言語文化とは、そして言語文化教育とは何かということ、歴史的な流れやそれらを取り巻く周辺領域を視野に入れつつ身につける。 ・言語文化・言語文化教育、およびその周辺領域に関する広い視野の形成を目指す。
101912	方法論	第二言語社会・文化 研究b	大谷 晋也	言語文化教育の現状と 課題	日本語	演習科目	・異言語教育や少数言語に関する各国の言語(教育)政策について、その目的と効果、理想と現実について知り、よりよい言語教育はどうあるべきかを考える。 ・言語文化・言語文化教育、およびその周辺領域に関する広い視野の形成を目指す。
102167	方法論	認知意味理論研究a	田村 幸誠	認知意味理論と認知類 型論の入門講義	日本語	講義科目	本授業の目的は、認知言語学及び言語類型論の基礎的な概念を学ぶと共にそれを自らの考えに応用することを目的としています。主に、下の参考文献にあげた書籍からトピックを抜き出しながら、そのトピックに沿った論文を引用しながら講義を行います。
102168	方法論	認知意味理論研究b	田村 幸誠	記述言語学から認知類 型論に向けた入門講義	日本語	講義科目	本講義の目的は認知類型論(認知言語学)の基礎を学ぶことにあります。特に、一般的な記述言語学とのつながりを重視して授業を行います。
101899	方法論	認知言語学研究a	小葉 哲哉	形態論入門	日本語	演習科目	認知言語学・構文法理論・概念意味論、情報構造の基本・応用に関する研究文献を講読し、語彙・構文・談話研究の概要および問題点について理解する。 授業では、【形態論】に関する理論的・経験的問題とその言語分析に必要な基礎的知識を身につけることを目的として、各教材の内容に関して指定された担当者が分かりやすく説明してもらい、その後適宜教員が解説・補足を行う。また、質疑応答や時に練習問題を混じえながら、全体でディスカッションを行う。その他詳細は授業内で指示する。 【2023年春夏学期は、形態論研究で必要となる基礎知識の習得を目的とする】。
101882	方法論	表象文化論a	山本 佳樹	映画分析演習—ヌー ヴェル・ヴァーグ再考	日本語	演習科目	映画を分析する方法を具体的な作品を通して学ぶ。まず、ルイス・ジアネッティ『映画技法のリテラシー—映像の法則』(フィルムアート社、2003)などの内容を解説し、映画分析の諸観点について整理する。その後、ヌーヴェル・ヴァーグの代表作をショット分析する練習をする。
101883	方法論	表象文化論b	山本 佳樹	映画分析演習—日本の 「ヌーヴェル・ヴァーグ」	日本語	演習科目	映画を分析する方法を具体的な作品を通して学ぶ。まず、ルイス・ジアネッティ『映画技法のリテラシー—映像の法則』(フィルムアート社、2003)などの内容を解説し、映画分析の諸観点について整理する。その後、日本の「ヌーヴェル・ヴァーグ」の代表作を映画のショット分析を通じて考察する練習をする。

時間割コード	学共	授業科目名	授業担当教員	授業サブタイトル	開講言語	授業形態	授業の目的と概要
101907	方法論	翻訳研究a	村上スミス・アンドリュース	和英・英和翻訳演習	日本語・英語	演習科目	翻訳研究A・Bは、翻訳を理論と実践の両側面から見る授業である。「和英・英和翻訳演習」(翻訳研究A)では、毎週 英和・和英翻訳の課題を一人または受講者同士の共同作業で訳し、授業(またはOLEの掲示板で)課題についてディスカッションすることにより翻訳実践を体験してもらう。
101931	方法論	翻訳研究a	渡辺 貴規子	近代日本の翻訳児童文学—翻訳作品と関連資料の読解	日本語	演習科目	近代以降多数行われた欧米の児童文学の翻訳は、日本の児童観・教育観に大きな影響を与えた。同時に、それらの作品の中には日本の翻訳史全体から見ても重要な作品も存在する。本演習では、近代の代表的な翻訳児童文学作品の読解を通して、翻訳と教育の関係を考察するとともに、日本における翻訳の歴史の一端を把握し、翻訳と日本語・日本文化との関係についても考察する。
101908	方法論	翻訳研究b	村上スミス・アンドリュース	翻訳理論概論	日本語・英語	演習科目	翻訳研究A・Bは、翻訳を理論と実践の両側面から見る授業である。翻訳研究Bでは、様々な翻訳理論を読み翻訳の諸問題について検討することにより翻訳研究を概観する。
101937	方法論	翻訳研究b	渡辺 貴規子	欧米児童文学作品の日本における受容—翻訳・再話・アダプテーション	日本語	演習科目	本演習では、欧米の児童文学作品の日本における翻訳、翻案、再話、および日本で公開された映画、アニメーションなどのアダプテーションを取り上げ、原作の文芸表象の変容について受講者とともに考察する。また、その変容に関し、文化社会的背景、児童観の相違や変容、翻訳者や製作者の思想や作品解釈についても検討する。
102169	方法論	理論言語学a	宮本 陽一	統語論入門	日本語・英語	演習科目	現代の理論言語学のゴールは、人間の持つ言語能力の研究を通して人間の心(mind)を理解することにある。この1つの試みとして生成文法理論がある。本講義では、英語の基本構造を見た後、生成文法理論において広く議論されている英語の疑問文(移動現象)に注目しながら、生成文法理論の考え方を学んでいく。更に、そこまでの講義内容を踏まえ、日英語比較を試みる予定である。

B. 専攻語国・地域

10C761	地域系	アフリカ言語学概説a	米田 信子	アフリカ社会言語学	日本語	講義科目	アフリカ諸国の言語政策・言語使用・言語態度・歴史背景・政治経済的影響などを学ぶことによってアフリカの言語状況に関する基礎的な知識を習得する。また社会言語学的な視点と考え方を身につける。
10A763	地域系	アフリカ言語学講義a	小森 淳子	アフリカ言語学入門:世界の言語とアフリカの諸言語(言語と社会の観点から)	日本語	講義科目	この講義の目的は、アフリカの諸言語について、系統分類や分布地域などの基本情報を知り、アフリカ諸言語の類型論的特徴や、社会言語学的状況を学び、理解することである。まず、世界の諸言語とアフリカの言語について、分布地域や系統分類、歴史、それぞれの語派の特徴について概説する。そして、世界の国々と比較しながら、アフリカ諸国の言語状況や言語政策などを概観し、社会言語学的状況について詳しくみていく。
10A764	地域系	アフリカ言語学講義b	小森 淳子	アフリカ言語学概論:言語学の基礎知識から学ぶ	日本語	講義科目	この講義の目的は、アフリカの諸言語について、その言語学的特徴を理解することである。言語学的特徴を理解するには、言語学について基礎知識が必要になる。そこで本講義では、言語学の基礎的な知識を学び、アフリカの諸言語の言語学的特徴の理解に結び付ける。具体的にはまず、音声学、音韻論の基礎について解説、説明し、練習問題を解きながら、実際のアフリカ言語の音声、音韻の特徴について解説する。さらに、形態論の基礎知識について解説し、練習問題を解きながら理解を深め、アフリカの諸言語の形態論的特徴について解説する。
10C759	地域系	アフリカ社会論概説a	川口 博子	アフリカの歴史入門	日本語	講義科目	本講義では、植民地期以前から現在までの社会を動的に理解することをおとし、現代アフリカの成り立ちを学ぶ。具体的には、植民地期以前の社会、植民地化とその影響、独立闘争、独立後の社会について、ヨーロッパや国際社会の動向を理解したうえで、アフリカの人びとが主体的にどのような応答をしてきたかを理解することを目指す。受講者には、日本人がいまなおアフリカに向けての「先入観」に対して常に疑いをもつと同時に、欧米基準・国際基準とは異なるアフリカ社会の在り方や人びとの振る舞いについて、その理由を問い理解しようとしていただきたい。受講者には、毎回、コメントシートに授業の感想や疑問に思ったことを記入してもらう。講師は、次回授業の冒頭にて、その内容について回答する。また講義の最後には、質疑応答の時間を設けるが、疑問に思うことがあれば、講義中でも随時質問してもらうことが望ましい。
10A771	地域系	アフリカ地域講義1a	塩田 勝彦	西アフリカ・ビジン英語	日本語	演習科目	ビジン英語はシエラレオネからカメルーンにかけての西アフリカ沿岸地帯で広く話される共通語であり、ジャマイカやトリニダード・トバゴ、スリナムなど、カリブ海地域で話される英語クレオールとも類似した言語である。これらの地域を知るために必要なビジン・クレオール文化への理解を深めるため、まず言語を理解することから始めて、民話や音楽へと手を広げていきたい。授業ではカメルーン・ビジン(ウエスコース語)の文法を学ぶ。
10A772	地域系	アフリカ地域講義1b	藤井 千晶	東アフリカ沿岸部の人々の暮らしとイスラム2	日本語	講義科目	東アフリカを含むイスラム世界を取り巻く現代的なトピックを各回で取り上げ、日本の状況とも比較しながら考察する。
10A757	地域系	アフリカ地域論概説a	中川 千草		日本語	講義科目	授業の目的は、受講者が、アフリカの多様な暮らしについて、現実的に学ぶことである。特に、ギニアやセネガルなど西アフリカにおける生業や資源管理、文化、社会問題を取り上げる。また、現地で育まれてきたこと(知識・経験など)と、地域の外から持ち込まれるあらたな価値観や情報との融合やぶつかりの様子を理解し、「わたしたち」と「かれら」とのつながりを見出すことを試みる。必要に応じて、映像、音声資料などを用いる。毎回コメントシートの提出を求める。
10A767	地域系	アフリカ文化講義a	教員未定	Utamaduni wa Kiswahili/Kiafrika	その他	その他	Kozi hii inalenga kuwawezesha wanafunzi kuelewa utamaduni wa Kiafrika hususan utamaduni wa Kiswahili. Kozi hii itawatambulisha wanafunzi vipengele mbali mbali vinavyoutambulisha utamaduni wa Kiswahili hasa katika jamii ya watanania.
10A768	地域系	アフリカ文化講義b	教員未定	Utamaduni wa Kiswahili/Kiafrika	その他	その他	Kozi hii inalenga kuwawezesha wanafunzi kuelewa utamaduni wa Kiafrika hususan utamaduni wa Kiswahili. Kozi hii itawatambulisha wanafunzi vipengele mbali mbali vinavyoutambulisha utamaduni wa Kiswahili hasa katika jamii ya watanania.
10B178	地域系	アメリカ史概論a	伊藤 孝治	現代アメリカを歴史的に読み解く—植民地時代から南北戦争後の再建期まで	日本語・英語	講義科目	植民地時代から南北戦争後の再建期にかけてのアメリカ合衆国の歴史を振り返ることで、現在の多文化・多民族国家のアメリカがどのように成立してきたのかを検討する。同時に、多文化・多民族国家であるアメリカの社会が現在直面している問題が歴史的にどのように発生してきたのかについても論じる。
10B174	地域系	アメリカ文学・文化概論a	渡邊 克昭	アメリカ文学・文化史I(植民地時代から20世紀初頭)	日本語	講義科目	この授業では、植民地時代から20世紀初頭に至るアメリカ文学・文化について、各時代の歴史的、社会的、文化的背景を視野に入れつつ、代表的な作家と作品の特質を具体的に英文テキストの抜粋を用いてわかりやすく解説し、散文、小説、詩、劇の各ジャンルにおいて、アメリカ的想像力がいかになる変遷を遂げてきたかを通時的に概観します。アメリカ社会・文化の諸相を照射する有効なメディアとしてアメリカ文学の問題意識と方向性を考えることにより、文学を通してアメリカを見る・考える・読み直す「アメリカ文学・文化論」の視野・視点を受容することを目的とします。以上の目標に加え、アメリカン・スタディーズの一環として、文化史の観点から興味深いテーマを毎回、数項目取り上げ、実験国家アメリカの諸相を政治、経済、歴史、文化、芸術、宗教などの視座から共時的に浮き彫りにしていく予定。ジェンダー、エスニシティ、アート、メディア、大衆文化、テクノロジー、音楽、思想、文学・文化批評理論などの基本的知識を習得するとともに、合衆国が抱える今日的課題についても多角的に分析できる能力を養います。
10B175	地域系	アメリカ文学・文化概論b	渡邊 克昭	アメリカ文学・文化史II(20世紀初頭から現代)	日本語	講義科目	この授業では、20世紀初頭から現代に至るアメリカ文学・文化について、各時代の歴史的、社会的、文化的背景を視野に入れつつ、代表的な作家と作品の特質を具体的に英文テキストの抜粋を用いてわかりやすく解説し、散文、小説、詩、劇の各ジャンルにおいて、アメリカ的想像力がいかになる変遷を遂げてきたかを通時的に概観します。アメリカ社会・文化の諸相を照射する有効なメディアとしてアメリカ文学の問題意識と方向性を考えることにより、文学を通してアメリカを見る・考える・読み直す「アメリカ文学・文化論」の視野・視点を受容することを目的とします。以上の目標に加え、アメリカン・スタディーズの一環として、文化史の観点から興味深いテーマを毎回、数項目取り上げ、実験国家アメリカの諸相を政治、経済、歴史、文化、芸術、宗教などの視座から共時的に浮き彫りにしていく予定。ジェンダー、エスニシティ、アート、メディア、大衆文化、テクノロジー、音楽、思想、文学・文化批評理論などの基本的知識を習得するとともに、合衆国が抱える今日的課題についても多角的に分析できる能力を養います。

時間割 コード	学共	授業科目名	授業担当教員	授業サブタイトル	開講言語	授業形態	授業の目的と概要
10B188	地域系	アメリカ文学・文化講義a	岡本 太助	The Great Gatsby再読	日本語	講義科目	この授業では、20世紀アメリカ文学を代表するF. Scott Fitzgeraldの小説The Great Gatsby (1925)を精読し、いわゆる「失われた世代」の作家の眼に映ったアメリカの夢の変容と、現代のアメリカ文学にまで及ぶ作品の影響力を探ります。 授業は講義形式で行いますが、各回に読む範囲については、受講者の誰かにあらず説明をお願いすることになります。また、事前にテキストを読み込んだうえで、あらかじめCLE上で質問、コメント、ディスカッション・トピックなどを提出することが求められます。期末には講義の内容を踏まえて、日本語か英語、あるいはその併用でレポートを作成し提出していただきます。
10B189	地域系	アメリカ文学・文化講義b	岡本 太助	Netherlandを読む——アダプテーション文学論	日本語	講義科目	この授業では、F. Scott Fitzgeraldの小説The Great Gatsby (1925)を現代アメリカの移民の物語として語り直した、Joseph O'NeillのNetherland (2008)を精読し、文学における翻訳(アダプテーション)の理論と実践について学びます。 授業は講義形式で行いますが、各回に読む範囲については、受講者の誰かにあらず説明をお願いすることになります。また、事前にテキストを読み込んだうえで、あらかじめCLE上で質問、コメント、ディスカッション・トピックなどを提出することが求められます。期末には講義の内容を踏まえて、日本語か英語、あるいはその併用でレポートを作成し提出していただきます。
10C224	地域系	アメリカ歴史・政経講義a	伊藤 孝治	衝突の日米関係史(1) —黒船来航から真珠湾への道	日本語・英語	講義科目	この授業では、1853年から第二次世界大戦に至るまでの日米関係の歴史を振り返ることで、現在の日本とアメリカの関係がどのように形成されてきたのかを検討する。 また、日本とアメリカが今日直面している問題が歴史的にどのように生じてきたのかを議論する。
10C225	地域系	アメリカ歴史・政経講義b	伊藤 孝治	衝突の日米関係史(2) —敗戦から「ナンバード」としての日本への道	日本語・英語	講義科目	この授業では、第二次世界大戦から現在に至るまでの日米関係の歴史を振り返ることで、現在の日本とアメリカがどのように形成されてきたのかを検討する。 また、日本とアメリカが今日直面している問題が歴史的にどのように生じてきたのかを議論する。
10G573	地域系	アラブ・イスラーム文化講義 1 a	エル・シャルカー・ウー	العالم الإسلامي والثقافة الإسلامية	英語	講義科目	- تقديم المصطلحات الأساسية عن الإسلام. - تعريض الطلاب للمفاهيم الأساسية عن الإسلام. - تحقيق الكفة لدى الطلاب بالحدود المرنة للعالم الإسلامي. - تشجيع الطلاب على تعريف عناصر ثقافية شائعة في الثقافة الإسلامية. - تبين مدى تأثير الإسلام في العالم الإسلامي. - إظهار كيفية تأثير الإسلام في الحياة والأدب. - تقديم الأعمال الأدبية العظيمة في هذه الثقافة.
10G574	地域系	アラブ・イスラーム文化講義 1 b	エル・シャルカー・ウー	العالم الإسلامي والثقافة الإسلامية	英語	講義科目	- تقديم المصطلحات الأساسية عن الإسلام. - تعريض الطلاب للمفاهيم الأساسية عن الإسلام. - تحقيق الكفة لدى الطلاب بالحدود المرنة للعالم الإسلامي. - تشجيع الطلاب على تعريف عناصر ثقافية شائعة في الثقافة الإسلامية. - تبين مدى تأثير الإسلام في العالم الإسلامي. - إظهار كيفية تأثير الإسلام في الحياة والأدب. - تقديم الأعمال الأدبية العظيمة في هذه الثقافة.
10A198	地域系	アルタイ諸語概論a	塩谷 茂樹	アルタイ諸語比較研究	日本語	講義科目	アルタイ諸語に関する基本的知識を学ぶとともに、そこに存在する問題点を概観することを最大の目標とする。
10B180	地域系	イギリス文化概論a	中村 未樹	イギリス文化の諸相—イギリス文学との関連において	日本語	講義科目	この授業では初期近代から現代までのイギリスの文化について、イギリス文学における表象を具体例としてとり上げながらその特徴を解説していきます。
10B186	地域系	イギリス文化講義a	藤山 一樹	イギリスとヨーロッパの400年	日本語	講義科目	この授業では、まだイギリスが比較的小島国だった17世紀から、世界規模の帝国となった19世紀を経てブレグジットの現代にいたるまでの400年を、ヨーロッパ国際関係の視座から通時的に検討する。そして、時代ごとにイギリスがヨーロッパ諸国とどのような関係を結んだかについて、国際秩序の特質ならびに指導者の政策方針に照らして詳しく分析する。
10B187	地域系	イギリス文化講義b	藤山 一樹	イギリス帝国の軌跡	日本語	講義科目	この授業では、イギリスが比較的小島国だった17世紀から、世界規模の帝国となった19世紀を経てブレグジットの現代にいたるまでの400年を、帝国という視座から通時的に検討する。そして、時代ごとにイギリスが世界の各地域とどのような関係を結んだかについて、統治の特質および正負の作用という面から詳しく分析する。
10B176	地域系	イギリス文学・文化概論a	畑田 美緒	イギリス文学史(前半)	日本語	講義科目	イギリス文学の歴史を、8世紀ごろから18世紀ぐらまで概観する。
10B177	地域系	イギリス文学・文化概論b	畑田 美緒	イギリス文学史(後半)	日本語	講義科目	18世紀ごろから20世紀までのイギリス文学史について概観する。
10B184	地域系	イギリス文学・文化講義a	畑田 美緒	19世紀後半～20世紀初頭のイギリス小説(1)	日本語	講義科目	19世紀後半～20世紀初頭のイギリス小説の代表的な作品を原文で読み、その内容について理解すると同時に、作品の成立した時代や社会などの背景知識についても学習する。
10B185	地域系	イギリス文学・文化講義b	畑田 美緒	19世紀後半～20世紀初頭のイギリス小説(2)	日本語	講義科目	第1学期に引き続き、19世紀後半～20世紀初頭のイギリス小説の代表的な作品を原文で読み、その内容について理解すると同時に、作品の成立した時代や社会などの背景知識についても学習する。
10A367	地域系	イスラーム世界概論	菅原 由美	イスラーム世界概論	日本語	講義科目	2020年現在、世界には19億人のムスリムが存在し、中東以上に、東南アジア、南アジア、アフリカにおいてムスリム人口の増加が著しく、もはや「イスラーム世界」と言っても、その多様性ゆえに、ひととめにするのは難しい。しかし、ムスリムを多く抱える地域を理解する上で、イスラームの基本を知ることが必須である。本講義では、複雑なイスラームの基本事項について一通り解説した上で、世界のムスリムが現在抱える諸問題についても議論し、参加学生に各国のムスリムが置かれている状況を総合的・多面的に見ることができるよう導く。講義はリレー講義形式でおこなう。
10B523	地域系	イタリア言語文化概説1a	霜田 洋祐	イタリア文学史概説(13世紀～14世紀)	日本語	講義科目	主に14世紀の三大詩人の作品を味わいながら、イタリア文学／文学史の知識を習得する。またイタリア文学に限らず西洋文化全般の理解に必須となる基本情報もあわせて学ぶ。
10B525	地域系	イタリア言語文化概説11a	ベルテッリ ジョリアントニオ	Compendio di storia italiana I (Dall'antichità al Rinascimento) イタリア史概説①(古代からイタリア・ルネサンスまで)	その他	講義科目	今学期は古代からルネサンスまでのイタリア史を学ぶことができる。 *****授業は主にイタリア語で行われる***** *****授業は対面式で行う*****
10A657	地域系	イラン言語・歴史概論1a	近藤 百世	イランを巡る諸状況を理解する	日本語	講義科目	本講義の目的は、イランを理解する上で必要な視角を提供することにある。イランの現在の状況を自分なりに把握できるようになるために、歴史的な知識を中心に解説する。前半は概説を中心に背景知識をおさえ、後半は現況に直接的あるいは間接的に関わる事項について解説する。その上で、イラン核合意を取り上げて、現在イランが置かれている立場を改めて見直し、イランを巡る諸状況について理解を深めていきたい。
10A659	地域系	イラン言語・歴史概論11a	木下 実紀	イラン歴史文化概論	日本語	講義科目	イランがどのような歴史文化を有しているのかを理解するために、人々が営む歴史的・宗教的行事について概観する。

時間割 コード	学共	授業科目名	授業担当教員	授業サブタイトル	開講 言語	授業形態	授業の目的と概要
10B601	地域系	スペイン語学概論a	長谷川 信弥	スペイン語学概論	日本語	講義科目	スペイン語を単なるコミュニケーションの道具ではなく学術研究の対象として捉え、言語学的観点からスペイン語の分析をおこなうための基礎となる知識を身につけます。
10B599	地域系	スペイン歴史・文化概論a	大内 一	スペインの歴史(1)(スペインの地理、古代から近世初期までの歴史)	日本語	講義科目	スペイン研究の基礎として、スペインの地理、歴史・文化を概観する。スペインの地理を確認する。次にスペインの歴史について、ローマ時代、ローマ時代、西ゴート時代を概観した後、スペインの地域的多様性を意識しながら、いわゆるレコンキスタの時代およびハプスブルク朝前期のスペインの歴史を学ぶ。
10C064	地域系	ドイツ語圏文化概論a(A)	北岡 志織	ドイツ文学・演劇入門	日本語	講義科目	ドイツ語圏の文学や演劇が社会をいかに反映させてきたか、あるいは社会に対してその都度いかなる問いを投げかけたのか、歴史的な流れから学ぶ。
10C128	地域系	ドイツ語圏文化概論a(B)	濱田 洋輔	ドイツ語圏文化概論a(B)	日本語	講義科目	本講義は、ドイツ語圏の重要な哲学者・思想家の考えの大枠を学ぶことで、ドイツ語圏の哲学・思想に関する全般的な知識を得ることを目的とする。但し、ドイツ語圏の哲学を十分に理解するには西洋哲学の歴史を知る必要がある為、本講義はドイツ語圏の哲学・思想の他に、古代ギリシア哲学および近代(デカルト)以降の重要な西洋哲学・思想も少なからず対象とする。そうした様々な哲学・思想を扱うにあたって、本講義では、——どれほど有名な哲学者であってもその考えが絶対的なものではないこと、哲学的立場は自ら決定しなければならないことを示すため——哲学者間の思想の対比・相違を強調したい。また、折に触れて現代の心理学や神経科学、行動経済学などの話も簡単に紹介したい。
10C127	地域系	ドイツ語圏文化概論a(C)	進藤 修一	ドイツの近現代史を学ぶ(1)	日本語	講義科目	1年次に習得したドイツ語運用能力を用い、2年次以後のドイツ地域研究をおこなうための基盤を形成する。
10C173	地域系	ドイツ語圏文化概論a(D)	中川 裕之	ドイツ言語学入門A	日本語	講義科目	「世界の中のドイツ語」「音韻論」「形態論」「統語論」「意味論」「語用論」「文法論」「ドイツ語教育」などの分野である。それぞれの分野の理論的な枠組みや研究の現状を学び、自分の興味のある分野がそれらのどこに、どのように位置づけられるのかを探し、今後の自分の研究テーマを探し、アプローチの仕方を学び、言語学的に探求していく能力を養えるように進めていく。
10C065	地域系	ドイツ語圏文化概論b(A)	北岡 志織	ドイツ文学・演劇史入門——社会の鏡としての文学・演劇——	日本語	講義科目	ドイツ語圏の文学や演劇が社会をいかに反映させてきたか、あるいは社会に対してその都度いかなる問いを投げかけたのか、歴史的な流れから学ぶ。後期は19世紀～21世紀の作品について講義を行う。
10C130	地域系	ドイツ語圏文化概論b(B)	濱田 洋輔	ドイツ語圏文化概論b(B)	日本語	講義科目	本講義は、ドイツ語圏の重要な哲学者・思想家の考えの大枠を学ぶことで、ドイツ語圏の哲学・思想に関する全般的な知識を得ることを目的とする。但し、ドイツ語圏の哲学を十分に理解するには西洋哲学の歴史を知る必要がある為、本講義はドイツ語圏以外の重要な西洋哲学・思想も少なからず対象とする。講義終盤では生物学者も扱い、進化論の基礎と人間理解におけるその意義についても説明する。そうした様々な哲学・思想を扱うにあたって、本講義では、——どれほど有名な哲学者であってもその考えが絶対的なものではないこと、哲学的立場は自ら決定しなければならないことを示すため——哲学者・思想家間の主張の対比・相違を強調したい。また、折に触れて現代の心理学や神経科学の話も——講義終盤では特に進化論との関連において——紹介したい。
10C129	地域系	ドイツ語圏文化概論b(C)	進藤 修一	ドイツの近現代史を学ぶ(2)	日本語	講義科目	2年次以後のドイツ地域研究をおこなうための基盤を形成する。
10C174	地域系	ドイツ語圏文化概論b(D)	中川 裕之	ドイツ言語学入門B	日本語	講義科目	「世界の中のドイツ語」「音韻論」「形態論」「統語論」「意味論」「語用論」「文法論」「ドイツ語教育」などの分野である。それぞれの分野の理論的な枠組みや研究の現状を学び、自分の興味のある分野がそれらのどこに位置づけられるのかを探し、今後の自分の研究テーマを探し、アプローチの仕方を学び、言語学的に探求していく能力を養うことを目的とする。
10A724	地域系	トルコ語学演習a	藤家 洋昭	トルコ語の自然科学的分析	日本語	演習科目	トルコ語を自然科学的に分析する方法を学ぶことを通じて論理的思考力を養う。
10A725	地域系	トルコ語学演習b	藤家 洋昭	トルコ語の科学的分析	日本語	演習科目	トルコ語を科学的に分析する方法を学ぶことを通じて論理的思考力を養う。
10A706	地域系	トルコ語学概論a	大澤 孝	世界史の中のトルコ人とトルコ共和国の地理と文化	日本語	講義科目	本授業ではユーラシア草原のトルコ系遊牧民の言語や歴史文化について述べた後、イスラーム化以後のトルコ共和国の地理、気候、産業や文化遺産について、7つの地域に渡って概観する。
10A707	地域系	トルコ語学概論b	大澤 孝	オスマン帝国の形成発展からトルコ共和国の成立へ	日本語	実習科目	本授業では、オスマン帝国の前身であるルーム・セルジューク時代から、オスマン帝国の形成と発展、そして没落の時代から共和国誕生までの流れに沿って、説明し、各時代の特徴や時代背景についてより理解を深めるべく学習してゆく。
10A726	地域系	トルコ文学演習a	宮下 遼	トルコ文芸論ゼミ	日本語	実習科目	トルコ・イスラーム文化等についての学術論文を用い、その読解、紹介を通してのグループディスカッションを主軸とする授業である。初回授業では論文の体裁、書き方についての基礎知識を学び、そののち学生諸君が順次、論文を紹介する発表形式へ移行する。また論文執筆には年2回、論文内容の発表が課される。
10A727	地域系	トルコ文学演習b	宮下 遼	トルコ文芸論(2)	日本語	実習科目	トルコ・イスラーム文化等についての学術論文を用い、その読解、紹介を通してのグループディスカッションを主軸とする授業である。初回授業では論文の体裁、書き方についての基礎知識を学び、そののち学生諸君が順次、論文を紹介する発表形式へ移行する。また論文執筆には年2回、論文内容の発表が課される。
102179	特設	バルカン学(A)	藤原 克美	古代から現代までのバルカン(1)	英語	講義科目	この授業はブルガリア共和国科学アカデミー・バルカン学研究所およびトラキア学センターのハイレベルのスタッフによるオムニバス形式の講義である(現地よりZoomで実施)。バルカンは日本にとって必ずしもなじみのある地域ではない。しかし、歴史的にヨーロッパとアジアが出会う場であったバルカンには豊かな歴史と文化が根付いている。本講義は、このようなバルカンの歴史と文化を学ぶことで、多様性を尊重する社会の在り方をも学ぶ場とした。
102180	特設	バルカン学(B)	藤原 克美	古代から現代までのバルカン(2)	英語	講義科目	この授業はブルガリア共和国科学アカデミー・バルカン学研究所およびトラキア学センターのハイレベルのスタッフによるオムニバス形式の講義である(現地よりZoomで実施)。バルカンは日本にとって必ずしもなじみのある地域ではない。しかし、歴史的にヨーロッパとアジアが出会う場であったバルカンには豊かな歴史と文化が根付いている。本講義は、このようなバルカンの歴史と文化を学ぶことで、多様性を尊重する社会の在り方をも学ぶ場とした。
10B934	地域系	ハンガリー研究入門Ia	鈴木 広和	ハンガリー研究入門	日本語	演習科目	この授業ではハンガリーに関するさまざまな知識を身につけ、自身の関心ある研究テーマが、どのような分野なのかを認識できるようになることを目的とし、前半(春学期)には教科書の内容を分担して発表し、後半(夏学期)には各自が自由に興味あるテーマについて調べ発表する。
10A922	地域系	ハンガリー研究入門IIa	山川 亜古	フィンランド語初級	日本語	講義科目	ハンガリー語と同じウラル諸語に属し、親戚関係にあるフィンランド語の初歩を学ぶ。また言語を通じて同時にフィンランドの文化・歴史背景や社会事情なども学ぶ。
10A903	地域系	ハンガリー文化講義IIIa	柳原 剛司	現代ハンガリーの政治経済と社会	日本語	講義科目	ハンガリーの政治・経済・社会の現状についてその背景・相互の連関も踏まえながら学習する。ハンガリーの社会科学分野における専門的な勉強、あるいは卒業論文執筆にあたっての必須の知識を獲得する。
10A904	地域系	ハンガリー文化講義IIIb	山川 亜古	フィンランド語初級	日本語	講義科目	ハンガリー語と同じウラル諸語に属し、親戚関係にあるフィンランド語の初歩を学ぶ。また言語を通じて同時にフィンランドの文化・歴史背景や社会事情なども学ぶ。
10A449	地域系	ビルマ社会講義Ia	池田 一人	ビルマ研究の基礎I	日本語	講義科目	目的は3つあり、第一にレポートや小論文・論文など学術的文章の基本的作法を学ぶこと、第二に資料収集・論文の講読・問題の発見と設定・議論・プレゼンテーション・論の組み立て方など、研究の基礎技法を学ぶこと、第三にビルマ世界の基礎知識とこれを題材にして意図ある議論に昇華させるための理論的枠組みについて学ぶこと、である。この3つの目的を、第一に論文講読と発表・議論、第二に卒論テーマの探索と策定・研究史の執筆という2つの課題を通して達成し、3年次以降の卒業論文の執筆に資する基礎的修養を身につける。
10A450	地域系	ビルマ社会講義Ib	池田 一人	ビルマ研究の基礎II	日本語	講義科目	目的は3つあり、第一にレポートや小論文・論文など学術的文章の基本的作法を学ぶこと、第二に資料収集・論文の講読・問題の発見と設定・議論・プレゼンテーション・論の組み立て方など、研究の基礎技法を学ぶこと、第三にビルマ世界の基礎知識とこれを題材にして意図ある議論に昇華させるための理論的枠組みについて学ぶこと、である。この3つの目的を、第一に論文講読と発表・議論、第二に卒論テーマの探索と策定・研究史の執筆という2つの課題を通して達成し、3年次以降の卒業論文の執筆に資する基礎的修養を身につける。

時間割コード	学共	授業科目名	授業担当教員	授業サブタイトル	開講言語	授業形態	授業の目的と概要
10A151	地域系	フィリピン言語演習a (B)	宮原 暁	フィリピン諸島に暮らす人びとを語るコトバ(1)	日本語	演習科目	フィリピン諸島に暮らす人びとについて語るコトバ、つまりフィリピン地域研究の理論と概念について、いくつかの重要なトピックを取り上げながら、フィリピン地域の言語や文化を記述したり、分析したりする方法を学ぶ。
10A297	地域系	フィリピン言語演習b (B)	宮原 暁	フィリピン諸島に暮らす人びとを語るコトバ(2)	日本語	演習科目	フィリピン諸島に暮らす人びとについて語るコトバ、つまりフィリピン地域研究の理論と概念について、いくつかの重要なトピックを取り上げながら、フィリピン地域の言語や文化を記述したり、分析したりする方法を学ぶ。
10A154	地域系	フィリピン社会演習IV a	宮脇 聡史	フィリピン語専攻 基礎ゼミ(1)	日本語	演習科目	4年次に執筆する卒業論文の作成に向け、学術研究のために必要な技術的な事柄について広く理解することを目指します。同時に、セミナー内でのディスカッションを通して、受講生各自が抱えている問題関心を深く考察するために必要な知識について、具体的に検討を重ねていくことを目指します。
10A155	地域系	フィリピン社会演習IV b	宮脇 聡史	フィリピン語専攻 基礎ゼミ(2)	日本語	演習科目	4年次に執筆する卒業論文の作成に向け、受講生各自が抱えている問題関心を追求するために必要な文献を、より具体的に検討していきます。秋・冬学期では、自身の関心領域において特に重要な文献について、春・夏学期で学んだテキスト・クリティークの技法を用いて読解し、自身の言葉で説明できるようにすることを目指します。
10B452	地域系	フランス研究入門Ia	篠原 学	フランス文学概説	日本語	講義科目	中世から19世紀前半にかけてのフランス文学の代表的な作品を順を追って紹介し、フランス文学の流れを概観する。
10B453	地域系	フランス研究入門Ib	篠原 学	フランス文学概説	日本語	講義科目	19世紀後半および20世紀のフランス文学の代表的な作品を順を追って紹介し、フランス文学の流れを概観する。
10B454	地域系	フランス研究入門IIa	岡田 友和	フランスの地理と歴史	日本語	講義科目	フランスの特徴を地域圏、県、都市、海外領およびフランス語圏の地理的な側面から学習する。春～夏学期の授業ではフランスの南部地域とパリおよびイル＝ド＝フランスを中心に眺め、各地域圏と県および主要都市の地理とともに、それぞれの歴史、文化、社会、経済の特徴を専門的な文献や資料から把握する。
10B455	地域系	フランス研究入門IIb	岡田 友和	フランスの地理と歴史	日本語	講義科目	フランスの特徴を地域圏、県、都市、海外領およびフランス語圏の地理的な側面から学習する。秋～冬学期の授業ではフランスの北部・東部地域と海外領、フランス語圏を中心に眺め、各地域圏と県および主要都市の地理とともに、それぞれの歴史、文化、政治、社会、経済の特徴を専門的な文献や資料から把握する。
10B693	地域系	ポルトガル語圏語学概論a	坂東 照啓	ポルトガル語研究の前提と基礎知識a	日本語	その他	1. ポルトガル語で書かれた言語分野のテキストの読解力養成に努めながら、ポルトガル語圏言語研究のために必要な基本概念を理解する。 2. ポルトガル語と日本語(及びその他の言語)との、言語学(類型論)的な観点からの構造的・体系的差異を意識・認識できるようにする。
10B694	地域系	ポルトガル語圏語学概論b	坂東 照啓	ポルトガル語研究の前提と基礎知識b	日本語	講義科目	ポルトガル語に観察される文法現象を言語学的・体系的に把握、整理することができるようになり、ポルトガル語文法のテーマでの研究ができる基本的な考え方を身に付けること。
10B692	地域系	ポルトガル語圏文化概論a	コヘイア レオナルド	Brazilian Economy, Economic Growth and the role of Institutions	日本語	演習科目	This course is an introduction to Area Studies of Brazil.
10B695	地域系	ポルトガル語圏文学概論a	平田 恵津子	ブラジル文学史	日本語	講義科目	1500年の「地理上の発見」以降、ブラジルの国家、民族、文化が徐々に形成されていった歴史的展開に絡めながら、ブラジル文学の流れを理解する。
10B696	地域系	ポルトガル語圏文学概論b	上田 寿美	ポルトガル文学史の概観	日本語	演習科目	中世から現代にかけてのポルトガル文学の流れについて概観しつつ、各自時代を代表する個々の作品の特徴についての知識を深める。
10A210	地域系	モンゴル語学演習Ia	中嶋 善輝	モンゴル語古典文献研究	日本語	演習科目	13世紀に書かれたとされる『元朝秘史』は、モンゴル語原本が現代には伝わっておらず、漢字音訳から復元されたもののみが知られる。ところが、17世紀初葉にモンゴル語で書かれたと見られる『アルタン・トブチ』(モンゴル年代記) Qad-un ündüsün quriyang ʔui altan tobči, Bo ʔa da Cinggis qa ʔan-u ē edigilは、その『元朝秘史』と内容的におよそ3分の2が共通するとされる。『アルタン・トブチ』を講読しながら、古典モンゴル語の諸特徴を探る。
10A211	地域系	モンゴル語学演習Ib	中嶋 善輝	モンゴル語古典文献研究	日本語	演習科目	13世紀に書かれたとされる『元朝秘史』は、モンゴル語原本が現代には伝わっておらず、漢字音訳から復元されたもののみが知られる。ところが、17世紀初葉にモンゴル語で書かれたと見られる『アルタン・トブチ』(モンゴル年代記) Qad-un ündüsün quriyang ʔui altan tobči, Bo ʔa da Cinggis qa ʔan-u ē edigilは、その『元朝秘史』と内容的におよそ3分の2が共通するとされる。『アルタン・トブチ』を講読しながら、古典モンゴル語の諸特徴を探る。
10A200	地域系	モンゴル語学講義Ia	塩谷 茂樹	モンゴル語文法研究	その他	演習科目	モンゴル語で書かれた形態論・語彙論に関する論文を精読することにより、モンゴル語の文法事項を基礎から正確に学習するとともに、論文の内容に関して考察する力を養うことを目標とする。 学生は、毎回割り当てられたモンゴル語の箇所を、あらかじめ家で日本語に訳してきて、授業開始時に教員に提示するとともに、各自の抱いた疑問点を明確に指摘する必要がある。 教員は、学生の指摘した疑問点を中心に、訂正や説明を適宜追加し、授業を進めることとする。
10A201	地域系	モンゴル語学講義Ib	塩谷 茂樹	モンゴル研究の諸相(3, 4年卒業論文ゼミ)	その他	演習科目	教員と学生が自由に討論するゼミ形式で、主に授業を進める。 3年生は、卒業論文のテーマ選びに関し、試行錯誤する期間とする。 4年生は、選択したテーマに沿って、卒業論文を完成させる期間とする。
10A202	地域系	モンゴル語学講義IIa	野中 篤	モンゴル語の数詞に関する研究	日本語	演習科目	モンゴルは、英雄チンギス・ハーンを生んだ国であり、独特の遊牧文化を育んできた。また、近年では豊富な地下資源による経済発展やモンゴル人カチの活躍など多様な側面を持っている。 モンゴル語の英雄叙事詩、ことわざ、慣用語表現などの口承文芸や文化、宗教を通して各数詞をシンボリズムの観点から分析して特徴を明らかにすることを旨とする。 学生は、毎回、モンゴル語の割り当て箇所を日本語訳し、教員に提出して疑問点を伝える。授業では、その疑問点に答えつつ、訂正や説明を行う。
10A203	地域系	モンゴル語学講義IIb	野中 篤	モンゴル語の色彩表現に関する研究	日本語	演習科目	モンゴル語の色彩表現を特に基本色(白、黒、赤、黄、青、緑)を中心にシンボリズムの観点から分析して特徴を明らかにすることを旨とする。 学生は、毎回、モンゴル語の割り当て箇所を日本語訳し、教員に提出して疑問点を伝える。授業では、その疑問点に答えつつ、訂正や説明を行う。
10A224	地域系	モンゴル社会演習Ia	今岡 良子	遊牧文化を家畜の恵みの物性の理論と実習で理解する(春から夏の季節の毛と乳製品)	日本語	実技科目	春から夏にかけての家畜の恵みである毛、乳・乳製品の物性を理解し、実際に触り、加工し、作品を作ってみます。 するとこれまでの知識の世界とは違う世界が見えてきます。 手仕事を通じて考え、また五感を通じて認識を深め、遊牧文化と社会の理解の前提を作ることになります。
10A225	地域系	モンゴル社会演習Ib	今岡 良子	遊牧文化を家畜の恵みの物性の理論と実習で理解する(秋から冬の季節の肉と内臓と血液と皮)	日本語	実技科目	秋から冬にかけての家畜の恵みである皮革、肉・内臓、血液の物性を理解し、実際に触り、加工し、作品を作ってみます。 するとこれまでの知識の世界とは違う世界が見えてきます。 手作業を通じて考え、また五感を通じて認識を深め、遊牧文化と社会の理解の前提を作ることになります。
10A218	地域系	モンゴル社会演習IIa	今岡 良子	モンゴルのSDGsレポートをテキストにグループワークを通じて、最終的にはアカデミックライティングを身につける	日本語	演習科目	①モンゴル語専攻の学生1人1人にとって、モンゴルから何を学ぶかという答えは違います。また、言語化できていない人もいます。この授業では、SDGsを使って、自分の答え(研究テーマ)を取り出していきます。(SDGsでは取り出せないということも、1つの答えになるでしょう。) ②自分の答えを産み出して、言語化することができたら、他者に聞いてもらってアドバイスをもらったり、読んでもらえる文章を書いたりして、大きく育てていきましょう。 ③それを大きく育てるには、栄養が必要です。自分より先に研究している人を探し、その成果をたっぶり吸収しましょう。 ④自分が考えていきたいテーマが、いかに意義のあることか、プレゼンテーションを繰り返し、最終的にアカデミックライティングを身につけます。(本来は、学問への扉を身につけることでしようが、3年生でしっかりと身につけておきましょう) * 3年生は、グループワークを通じて、最終的に、自分の卒論につながる研究テーマを見つけてくれるといいと思います。 * 4年生の中で、すでに自分の研究テーマを見つけている人がいると思いますので、自分のリズムで、研究発表をしていきましょう。また、これから新しいテーマを探したり、取り組んだりする人は、グループワークに積極的に参加しましょう。

時間割 コード	学共	授業科目名	授業担当教員	授業サブタイトル	開講言語	授業形態	授業の目的と概要
10A219	地域系	モンゴル社会演習Ib	今岡 良子	モンゴルのSDGsレポートを使ったグループワーク(2)論文執筆	日本語	演習科目	<p><前期のシラバスをまずよく読んでください> <後期>前期との違いは、グループ発表を目標とするのではなく、一人で書いて、報告することを目標とすることです。(4年生は、まず、卒論の中間発表から始めます) アカデミックライティングを学んでいきます。</p> <p><前期の内容>モンゴル語専攻の学生1人1人にとって、モンゴルとは何か、モンゴルから何を学ぶかという答えは違います。私たちが生きるこの地球上の共通の問題、つまり、普遍的な課題からモンゴルにアプローチしていきます。そのプラットフォームとして、SDGsを使います。 また、資料の探し方、情報の扱い方、プレゼンテーションの作り方、アカデミックライティングなどをグループワークを通じて、身につけていきます。 *3年生は、グループワークを通じて、最終的に、自分の研究テーマを見つけられることができればいいと思います。 *4年生の中で、すでに自分の研究テーマを見つけている人がいると思いますので、自分のリズムで、研究発表と意見交換をすることもできます。また、グループワークに参加することによって、卒業論文を作成していく上で必要な技術を身につけ、自分の研究のリズムを作っていくことができるでしょう。</p>
10A204	地域系	モンゴル社会講義a	今岡 良子	モンゴル女性が希求した自由と平和(1) 遊牧民の女性がその手で担った中央アジアの遊牧文化	日本語	講義科目	<p>(1) Э. Чимэдцэрэн という女性史家が書いたモンゴルの女性史をテキストとして読んでいきます。具体的には、モンゴルの遊牧民女性が①どのように家畜を飼い、②乳加工をし、③肉加工をし、④衣服を作り、⑤住居を整えてきたかということを読み、理解することになります。 (2)モンゴルの遊牧民女性の労働が特殊なものなのか、普遍的なものなのか、考察を深めていくため、履修者は世界の牧畜について調べ、授業に参加します。</p>
10A205	地域系	モンゴル社会講義b	今岡 良子	モンゴル女性が希求した自由と平和(2)	日本語	講義科目	<p>Э. Чимэдцэрэн という女性史家が書いたモンゴルの女性史を読んでいきます。 1921年の人民革命以降、①女性たちが文字を覚え、②学校で学び、③専門を身につけて、社会で活躍し、④国際社会で一定の役割を果たしていく歴史を理解します。1990年の「民主化」、1991年のショック療法による市場経済への移行により、⑤女性の社会的地位は下がりますが、⑥女性たちは自分の手で、それをどのように解決していったかという過程を理解します。</p>
10A145	地域系	モンゴル社会文化概論a	今岡 良子	4人のモンゴリストの視点から見える多様なモンゴル世界(1)	日本語	講義科目	<p>(1)アルタンボヤク講師 中国内モンゴル自治区で生まれ育ち、日本の写真家が撮ったモンゴルの遊牧社会の変容を見て、写真に興味を持ちました。写真という手段を使って、現状を記録し、次世代に残そう、そして、問題の背景や本質を明らかにし、発信していこうと思い、写真家という生き方を選びました。この授業では、そうして現状を切り取った写真を通じて、変わりゆく内モンゴルの社会と文化のありようを紹介し、説明していきます。また、モンゴル人と一口に言っても、さまざまな場所に住んでいるので、今回は、取材で訪ねた内モンゴル自治区に住むブリアート人、新疆ウイグル自治区に住むモンゴル人の現状も共有したいと思います。</p> <p>(2)水谷東洋講師 モンゴル民族は複数の国家(モンゴル国、中国、ロシア)に居住しているが、政治的な分断はいつ、どのように生じ、固定化したか。それに対して、モンゴル人は民族の統合と自立をめざす運動(ハンモンゴリズム)にいかに取り組み、失敗したか。東アジアにおける地政学的な変動、中国やロシアによる国内のマイリリティに対する国民統合と分離の力学をふまえて、近現代のモンゴル人にとっての「国家、民族、地域」について考える。</p> <p>(3)内田敦之講師 モンゴル国境外のモンゴル地域、とりわけ、内モンゴルを主とする中国領モンゴルについて取り上げ、その特徴・多様性・日本との関係などについて学び、モンゴルそして日本をみる「もう一つの視点」に気づく。さらに、モンゴル伝統医療を取り上げ、「もう一つの視点」から心身の健康について考え、日々の暮らしに活かせるライフスタイルについて紹介します。</p> <p>(4)Ts.ムンフバヤスガラン講師 授業主旨:モンゴル人民革命から100年の歴史や社会変化について、ライフヒストリーを通して考察する。 進め方:各講義の前、グループワークを使って課題提出。PPTや映像を使って、講義をする。最後にディスカッションをする。</p> <p>①モンゴル人民革命後の地域社会 遊牧の暮らしと定住地アルバインフリー (1921-1945) のモンゴルにおける近代化と地域社会 集約化と近代化の途上地域での変遷(1945-1990)</p>
10A212	地域系	モンゴル文学演習Ia	塩谷 茂樹	モンゴル口承文芸研究	その他	演習科目	<p>モンゴルに古くから伝わる、モンゴル人の子供なら誰でも知っている代表的な民話を実際に講読しながら、モンゴル民話の言葉と文化の両方を概観することを目標とする。その他、民話以外のモンゴルのジェスチャー、タブー、いつたえなどにも適宜触れ、解説・説明を加えることにより、モンゴル口承文芸を包括的に学ぶ。</p>
10A213	地域系	モンゴル文学演習Ib	塩谷 茂樹	モンゴル口承文芸研究	その他	演習科目	<p>モンゴルに古くから伝わる、モンゴル人の子供なら誰でも知っている代表的な民話を実際に講読しながら、モンゴル民話の言葉と文化の両方を概観することを目標とする。その他、民話以外のモンゴルのジェスチャー、タブー、いつたえなどにも適宜触れ、解説・説明を加えることにより、モンゴル口承文芸を包括的に学ぶ。</p>
10A214	地域系	モンゴル文学演習IIa	村木 健路	現代モンゴル文学研究	日本語	演習科目	<p>本演習では、モンゴルを代表する作家 Ч. Лодойдамба (1917~1970)の戯曲「АРЬН ТВАНХУРЛУУ」を全篇読み通します。その過程で、語彙を増やしながらい年2年で学習したモンゴル語文法を確認し、正確に理解する力を身に付けることを目的とします。しかし、またこれは戯曲であるので単に逐語訳するだけではなく、登場人物にふさわしい訳を場面に照らし合わせながら考えることで、文学作品として鑑賞できるようになることも合わせて目的とします。</p>
10A215	地域系	モンゴル文学演習IIb	村木 健路	現代モンゴル文学研究	日本語	演習科目	<p>本演習では、モンゴルを代表する作家 Ч. Лодойдамба (1917~1970)の戯曲「ИТГЭЖ БОЛНО (1961)」を全篇読み通します。その過程で、語彙を増やしながらい年2年で学習したモンゴル語文法を確認し、正確に理解する力を身に付けることを目的とします。しかし、またこれは戯曲であるので単に逐語訳するだけではなく、登場人物にふさわしい訳を場面に照らし合わせながら考えることで、文学作品として鑑賞できるようになることも合わせて目的とします。</p>
10A216	地域系	モンゴル文学演習IIIa	宮前 公美	モンゴル文学研究	日本語	演習科目	<p>チベット語からモンゴル語に翻訳された四行形式の格言集『ソバンド』(原作はサキヤ・パンディタ・クンガ・ゲルツェン『善説宝蔵論』)を読みながら、1年2年で学習したモンゴル語文法を確認し、正確な訳出を身につけることを目的とします。 また、『ソバンド』の格言に表現形式が類似した現代モンゴル語のこわざとの比較を行い、変化を観察し、その原因を考察することを通して、言語、文学研究を体験する場とします。</p>
10A217	地域系	モンゴル文学演習IIIb	宮前 公美	モンゴル文学研究	日本語	演習科目	<p>チベット語からモンゴル語に翻訳された四行形式の格言集『ソバンド』(原作はサキヤ・パンディタ・クンガ・ゲルツェン『善説宝蔵論』)を読みながら、1年2年で学習したモンゴル語文法を確認し、正確な訳出を身につけることを目的とします。 加えて、現代の文学的文章、説明的文章を読み、使われている文章表現を学びます。 また、学習したことを定着させるため、読んだ文章から各自小テストと解答解説を作成します。</p>
10A844	地域系	ロシア学入門a	高橋 健一郎		日本語	講義科目	<p>学術研究の基本を講義やプレゼンテーション、ディスカッションを通して学び、個々のリサーチを進め、3-4年次の研究につながるようなリサーチペーパー(日本語10000字以上)を完成させ、</p>
10A849	地域系	ロシア語学講義IIb	高橋 健一郎		日本語	講義科目	<p>初等文法では扱われない中上級のロシア語の文法事項を学び、その用法に習熟することを目的とする。</p>
10B984	地域系	英語学概論a	田村 幸誠	英語学入門	日本語	講義科目	<p>本講義では、英語という言語の形式的特性、および社会的特性にかんする総合的な講義をおこなう。英語は国際語と言われるが、先に述べた特性を他の言語のそれらと比較することで英語の特徴に関して客観視できる視点を持つようになることが本講義の目的である。また異文化間コミュニケーションの基礎に関して説明・講義を行う。</p>

時間割コード	学共	授業科目名	授業担当教員	授業サブタイトル	開講言語	授業形態	授業の目的と概要
10B985	地域系	英語学概論b	田村 幸誠	英語学入門II 本講義は英語学概論aを踏まえて、入門から少しレベルをあげた講義を行う。特に「知識の実践」に焦点を当てた講義をおこなう。	日本語	講義科目	本講義では英語学における具体事例を分析することを通じてより実践的な英語の知識、言語学の知識を身につけることを目的とする。
10B182	地域系	英語学講義a	早瀬 尚子	認知言語学(Cognitive Linguistics)の基本	日本語	講義科目	認知言語学という立場から言語現象がどのように見えるのか、その考え方は英語の文法現象をどのように考えるのか、1年間かけて概観していく。専門的には、認知文法および構文文法の基本的な内容を講義していくことになる。
10B183	地域系	英語学講義b	早瀬 尚子	認知言語学(Cognitive Linguistics)の基本(2)	日本語	講義科目	認知言語学という立場から、言語現象がどのように見えるのか、その考え方の元では英語の文法現象をどのように捉えるのか、1年間かけて概観していく。専門的には、認知文法・認知意味論及び構文文法の基本的な内容を講義していくことになる。
10B406	地域系	英語国際ビジネスコミュニケーション入門a	氏木 孝仁		日本語・英語	講義科目	このコースでは、グローバルビジネスを通して異文化、英語について考究する。英語に必要な知識とスキルを身に付け、異文化間で適切かつ効果的に活動するための意識を高める。
10B407	地域系	英語国際ビジネスコミュニケーション入門b	氏木 孝仁		日本語・英語	講義科目	このコースでは、グローバルビジネスを通して異文化、英語について考究する。英語に必要な知識とスキルを身に付け、異文化間で適切かつ効果的に活動するための意識を高める。
10B982	地域系	英語史概論a	大津 智彦	英語の歴史の変遷を探る	日本語	講義科目	千数百年にわたる英語の歴史を、英語という言葉自体の変化(内面史)とそれに影響を与えた社会的現象(外面史)の両面から考察する。
10B983	地域系	英語史概論b	大津 智彦	英語の歴史の変遷を探る	日本語	講義科目	春夏学期に引き続き、千数百年にわたる英語の歴史を、英語という言葉自体の変化(内面史)とそれに影響を与えた社会的現象(外面史)の両面から考察する。
10A595	地域系	現代アラブ地域概論a	中西 悠喜	アラビア・イスラム文化とその周辺	日本語	講義科目	現代アラブ地域で生じる多様な問題を総体的に理解するためには、イスラム教全般にかんする知識が不可欠である。本講義では、イスラム史における文化的・政治的な次元、とりわけ広い意味での「知」の歴史に焦点をあてることで、当該地域にまつる現代的諸問題を俯瞰的に捉えなおす。その際、「信仰と理性」「宗教と科学」といった安易な二項対立によって覆い隠されてしまう、イスラム教内部の論理と諸概念の布置に注意を払う。なお、後期に開講予定の現代アラブ地域概論bは、本講義の内容を発展的に継承するものである。後期履修希望者は本講義もあわせて履修することをつよ勧める。
10B757	地域系	言語学概論	儀利古 幹雄	言語学概論	日本語	講義科目	この授業では、日本語に関わる問題を取り上げながら、基礎的な言語学を網羅的に概説します。具体的には、言語学の下位分野である音声学(音韻論)、形態論、統語論、意味論、語用論などを中心に、言語学を研究するとはどういうことなのか理解してもらいます。
10C134	地域系	言語学講義a	金谷 由美子	言語変化	日本語	講義科目	言語変化というキーワードで、さまざまな現象を観察することによって、言語に対する知識・関心を深めることを目的とする。担当者が扱う言語は、主として日本語、韓国語、英語、中国語である。
10C135	地域系	言語学講義b	山泉 実	名詞句の意味論・語用論・N-意味論が指示参照ファイル理論	日本語	講義科目	【授業のやり方はOLE参照】 名詞句の意味論・語用論は、あまり広くは知られていないものの、今後の発展が期待される領域である。本授業では、これまでの成果を概観し、今後の発展に寄与する準備を整えることを目的とする。以下のような問題を扱う。 ・「僕(は)うなぎだ。」「吾輩は鰻である」という意味と「私はうなぎを注文する」という意味はどう異なるのか？ ・「ないものはない」には何種類の意味があり、それぞれはどう特徴づけられるのか？ ・千中行きバスが来たと思った時に、「バスが来た」と言うのは自然でも、千中行きバスではないとわかった時に、「あれはバスではない」と言うのが不自然なのはなぜか？
10B791	地域系	書道a	松宮 貴之	中国書道史	日本語	実習科目	近現代の毛筆書道の事情として、それは硬筆や情報端末の入力にとって変わられて、その行き場が、書「表現」になっている。 そもそも「用の美」から発達した書は、その長い伝統を基幹に持つ芸術と見えよう。よってまずは「古典」に習熟し、その後、コンテンポラリー性を踏まえた創造的な芸術表現を目指す。
10B792	地域系	書道b	松宮 貴之	日本書道史	日本語	実習科目	言語文化、言語芸術としての書の歴史を理解し、現代の表現としての在処を模索する。 さらに日本文化、日本史の中で、書の位置付けを行い、芸術、文化としての書に取り組み、より豊かな芸術表現を目指す。 近代前のような言語的思考と伴った毛筆書字表現の美のカタチを回復する試みでもある。
10B755	地域系	対照言語学概論	金谷 由美子	対照言語研究とはじめ	日本語	講義科目	日本語と他の言語(留学生の場合は母語と日本語等)を対照させることにより、言語に対する知識・関心を深め、言語研究や語学学習・語学教育への関心につなげることを目的とする。担当者が扱う言語は、日本語、英語、韓国語、中国語だが、留学生の母語や学生の専攻語についての知見を取り入れた授業を目指す。
10A208	地域系	中央アジア史講義a	水谷 東洋	モンゴル高原を中心とする中央アジアの古代史、中世史、近代史	日本語	講義科目	モンゴル高原を中心とする中央アジア地域の現状や文化を理解するためには、当該地域において繰り返されてきた歴史を学ぶ必要がある。この地域で古代から遊牧を営んできた諸民族の歴史を学び、現在のモンゴル民族につながる歴史上の流れを理解することを目的とする。
10A209	地域系	中央アジア史講義b	水谷 東洋	モンゴル民族を中心とする中央アジアの近現代史	日本語	講義科目	現在のモンゴル民族の状況、特にモンゴル国、ロシア連邦、中華人民共和国に分かれて居住している状況を理解するためには、近現代史を詳しく学ぶ必要がある。近隣の民族、国家との地政学的関係(特に日本近現代史との関わり)、当事者の民族内部の状況をふまえて、現在につながる直近のプロセスを理解することを目的とする。
10A050	地域系	中国研究概論	今泉 秀人	周縁を描く中国語圏の文学	日本語	講義科目	現代中国語が大陸に成立した1920年ごろからすでに100年になる。台湾、東南アジアをはじめとする中国語圏のひろがり意識しながら、社会の、言語の、民族の周縁部を様々な形で描く文学作品とその作家のあり方を紹介し、文学研究の可能性を論じる。
10C461	地域系	東南アジア社会概論a	池田 一人	東南アジア近現代史I	日本語	講義科目	現代東南アジア世界の理解に資するため、その直近の過去である近現代を中心とした歴史展開を把握することを第一の目的とする。そのうえで第二に、各時期・各地域に材を取った研究論文をピックアップして講読し、東南アジア近現代史上のどのような問題がいかに論じられるかを学ぶことも目的とする。卒業論文執筆を見据えて、歴史や社会に材を取り論ずることがどのようなものか、その基礎を学ぶためである。
10B969	地域系	東南アジア社会文化演習I(D)	島蘭 洋介	フィールドワークの技法	日本語	演習科目	地域研究・人類学・社会学で用いられるフィールドワークの技法は、学術的な調査のための方法であるのみならず、社会活動の(現場)に根ざした知的探究の活動であり、大学における調査研究だけでなく、さまざまな目的、場面、状況で応用することのできる技法でもあります。 この授業では、フィールドワークの技法のなかでも、とくにインタビューをとりあげます。実際に、研究をデザインし、インタビューを行ったうえで、研究成果を発表する過程を体験することを通じて、実践的にフィールドワークの技法を学習します(参与観察については、後期の授業、東南アジア社会文化演習「エスノグラフィーを学ぶ」で取り上げます)。
10A300	地域系	東南アジア社会文化演習I(B)	島蘭 洋介	エスノグラフィーを学ぶ	日本語	演習科目	「調査者」がある社会的活動やあるコミュニティの「現場」におもむき、自分が体験し、観察したことがらを記録し、その記録をもとに、社会的活動や生活の営みについて記述したものをエスノグラフィーと呼びます。エスノグラフィーは、人類学や社会学における研究方法として用いられてきましたが、近年、その他の学問分野にも浸透しつつあります。また、社会的課題を解決するための「現場」に根ざした知を生み出すための技法として、さまざまな場面で注目を浴びつつあります。 この授業では、ある現場に参与観察するための技法、参与観察の記録(フィールドノート)の作成の仕方、その結果としての発信するための手法を、実際に、それらを行ってみることを通じて学びます。
10A366	地域系	東南アジア社会文化概論	遠藤 聡		日本語	講義科目	東南アジア社会における国民文化と政治文化

時間割コード	学共	授業科目名	授業担当教員	授業サブタイトル	開講言語	授業形態	授業の目的と概要
10A033	地域系	東南アジア地域研究概論a	宮脇 聡史	東南アジア全体を俯瞰する	日本語	講義科目	豊中キャンパスから箕面キャンパスに移ってきた2年生が、各国に関する専門教育に入る前に、東南アジア全体を俯瞰する総合的基礎知識を学ぶとともに、ディシプリンやアプローチ法の存在を知るための機会を与える(但し3年生以上でも受講できる)。 ・各教員が自分の専門地域一国だけでなく、他地域に関わる話をする。 ・各専門分野(ディシプリン)から見た地域研究の手法についての概説を行う(卒論に繋げることを意識して)。
10A087	地域系	東南アジア地域研究概論b	宮脇 聡史	東南アジア全体を俯瞰する	日本語	講義科目	豊中キャンパスから箕面キャンパスに移ってきた2年生が、各国に関する専門教育に入る前に、東南アジア全体を俯瞰する総合的基礎知識を学ぶとともに、ディシプリンやアプローチ法の存在を知るための機会を与える。 ・各教員が自分の専門地域一国だけでなく、他地域に関わる話をする。 ・各専門分野(ディシプリン)から見た地域研究の手法についての概説を行う(卒論に繋げることを意識して)。
10A459	地域系	東南アジア文化概論a	坂川 直也	東南アジア映画漫遊	日本語	講義科目	東南アジアから、ベトナム、タイ、インドネシア、フィリピン、そしてビルマの映画を取り上げ、解説する。特定の文化や社会を理解するうえで映画はアプローチしやすい芸術の1つである。本授業では映画を通して、東南アジア地域の文化や社会の裏表を知り、現地の人たちと親しむためのきっかけを身につける。現地の大ヒット作を知ることで、人気のテーマや俳優、コメディアンを認識する。さらに人によっては、ヒット曲やモブマネも習得できるかもしれない。また、検閲制度や上映禁止作品を知ることで、その社会のタブーを理解する。なにより、それぞれの学生たちが学んでいる言語地域の周辺にも関心を持つことで、おたがい、学んでいる言語や地域の価値を認め合い、東南アジアを漫遊する動機と親しむ技術を修得する。
10A455	地域系	東南アジア歴史概論a	吉川 和希		日本語	講義科目	常に外部世界に開かれ、世界の動きとダイナミックに切り結んできた東南アジアの歴史を学び、世界史の中での東南アジアの重要性を正しく理解することを目的とする。日本と同じく中国という大文明の周縁世界を形成してきたという意味においても、東南アジア史はアジアの歴史理解において不可欠である。そこで本授業では、近世から現代までの東南アジアの歴史について、日本との比較とつながりを意識しながら、東南アジア社会が、周辺地域及び世界全体の流れとどのように関わりながら展開してきたのかを概観する。
10A540	地域系	南アジア文化概論a(A)	山根 聡	南アジア文化の諸相の理解	日本語	講義科目	南アジア文化の理解のために、近代以降、現代にいたるまでの文学作品などを鑑賞し、これに解説を加えることで、現地資料に直接触れ、南アジア文化の理解に務める。特に宗教間対立について、インド・パキスタンの分離独立から現在の対テロ戦争までの状況を、歴史的展開とともに解説する。
10A521	地域系	南アジア文化概論a(B)	拓 徹	南アジアの宗教と政治(1)	日本語	講義科目	現代の南アジアにおいては、宗教が政治に大きなかかわりを持っている。現代南アジアにおけるこうした事象を理解するために、本講義では南アジアの宗教と政治の基礎を学ぶ。
10A541	地域系	南アジア文化概論b(A)	山根 聡	南アジア文化の諸相の理解	日本語	講義科目	南アジア文化の理解のために、近代以降、現代にいたるまでの文学作品などを鑑賞し、これに解説を加えることで、現地資料に直接触れ、南アジア文化の理解に務める。特に宗教間対立について、インド・パキスタンの分離独立から現在の対テロ戦争までの状況を、歴史的展開とともに解説する。
10A522	地域系	南アジア文化概論b(B)	拓 徹	南アジアの宗教と政治(2)	日本語	講義科目	現代の南アジアにおいては、宗教が政治に大きなかかわりを持っている。現代南アジアにおけるこうした事象を理解するために、本講義では南アジアの宗教と政治の基礎を学ぶ。
10B756	地域系	日本語学概論	鴻野 知暁		日本語	講義科目	日本語学問として研究する上で必須かつ基本的な知識を学ぶ。 文字・表記、語彙・意味、語用論を対象とし、必要に応じて言語哲学や歴史的変遷についての話をおまぜつつ、我々が使っている言葉について考えてみたい。 なお、授業中に参考文献を多数紹介するので、授業外で十分な時間をかけて主体的に自習することが望まれる。
10B758	地域系	日本語学講義Ia	鴻野 知暁	現代日本語の文法	日本語	講義科目	現代日本語文法に関する主要なトピックを取り上げて考察する。 我々が普段使っている表現をはじめとして、具体的な用例の観察・分析を通し、自分の頭で文法的に考えるという訓練を行う。受講者が言葉に対する関心を深め、能動的に身の回りの日本語について分析できるようにすることを目指す。
10B760	地域系	日本語学講義IIa	儀利古 幹雄	音象徴と音声学	日本語	講義科目	この授業では、音象徴(sound symbolism)という現象を通して、言語学の下位分野の一つである音声学の基本を学んでもらいます。たとえば、「サタカ」と「ワマナ」という2人の女性がいたとして、皆さんはどちらの女性が「おっとりしている」と感じるでしょうか。おそらく多くの人が「ワマナ」を選ぶでしょう。これが音象徴と言う現象の一端です。このような現象の背後には、とても面白い音声学的な事実が存在しています。こういったことを紹介しつつ、皆さんには、音声学の基礎中の基礎を学習してもらいます。
10B754	地域系	日本語教育学概論	簡井 佐代	日本語の初級・中級文型	日本語	講義科目	日本語学など言語そのものに関する基礎的な知識の上に、言語を教育するための様々な知識を得ることで、日本語を教えるとはどういうことかを理解する。
10B764	地域系	日本語教育学講義Ia	簡井 佐代	日本語教育の諸問題	日本語	講義科目	話し言葉の文法、女ことば・男ことば、役割語、スピーチレベル、発話のコミュニケーション上の機能と言語行動など、日本語教育における話し言葉の指導と社会的文化的能力の養成に関わる諸問題について学ぶ。日本語教育においてどのような教育内容を扱うべきかを考えるための視点を得ることに加えて、実際のデータを収集し分析することによって、日本語に関する様々な現象を観察・分析しながら話し言葉の研究方法を学ぶ。
10B945	地域系	日本語教育学講義IIIa	櫻井 千穂	日本語教育のための第二言語習得論	日本語	講義科目	将来、言語教育特に日本語教育の分野で活躍するために、第二言語習得論の専門的基礎知識を学ぶ。また日本語教育の分野で卒業論文を書くことを念頭に置いている受講生に、研究方法の知識を身につける手助けをする。
10B946	地域系	日本文化学概論	永原 順子	日本文化学概論	日本語	講義科目	日本には大小様々な祭が存在するが、それらは日本文化の重要な一側面である。本講義では、日本の祭とその周辺の事象を紐解き、国内外の多様な祭礼と相互比較することによって日本文化の変容と再生産をより深く理解することを目指す。
10B762	地域系	日本文化学講義IIa	ベレジコワ タチアナ	日本人形玩具文化	日本語	講義科目	本講義では人形を切り口に、日本文化を再考することを目的とする。具体的には、古代から現代まで、人形の歴史を概観することを通して、日本文化における人形の役割とその変遷について考察し、日本文化を再考する。
10B938	地域系	日本文化学講義IIIa	永原 順子	日本文化学講義IIIa	日本語	講義科目	日本の伝統芸能の1つである「能」は、様々な文化事象の影響を受けて室町後期に成立した。その後も、文化事象と相互に影響しあいながら伝承されている。本講義では、能を軸として多くの日本文化事象について触れ、日本文化の理解を深めることを目指す。
10A978	地域系	北欧現代社会概説a	高橋 美恵子	スウェーデン現代社会概説	日本語	講義科目	・スウェーデンが福祉国家の一つのモデルとされるに至った背景とその変遷を人権と平等の視点から検討することを目的とする。 ・日本やEU諸国との比較の視点から、スウェーデン社会のあり方について考察する。
10A979	地域系	北欧現代社会概説b	森田 麻記子	デンマーク社会概説	日本語	講義科目	現代デンマーク社会についての基礎的な知識を身につけ、自ら考察と分析を加えて理解を深める。
10A982	地域系	北欧史概説a	古谷 大輔	北欧史概説～古代から近世の北欧から歴史をどう考えるか?	日本語	講義科目	この授業は、各専攻で学ぶ言語が用いられている地域を歴史的な観点から考察する際のの一助として、北欧を例に歴史的な観点に立った地域探求の方法を講義します。 春・夏学期は、北欧がキリスト教を受容する前の先史時代から啓蒙専制が展開した18世紀後半までの歴史を対象とします。この時代の北欧を例に日本の西洋史学研究で提示されている論点を応用しながら、北欧のような特定の地域を歴史的に観察する実践的な作法を紹介しましょう。
10A980	地域系	北欧文学概論a	田邊 欧	北欧文学概論(デンマーク編)	日本語	講義科目	この授業の目的は以下の通りである。 (1)デンマーク文学をはじめ読もうとする人にデンマーク文学の代表的な作家と作品を紹介し、デンマーク文学の原文に親しむ機会を提供する。 (2)デンマーク文学と芸術作品(音楽、絵画、映画など)の影響関係を探る。 (3)デンマーク文学の特性を他の欧米文学との比較を通じて理解し、相互の影響関係を学ぶ。
10A981	地域系	北欧文学概論b	田邊 欧	北欧文学概論(スウェーデン編)	日本語	講義科目	この授業の目的は以下の通りである。 (1)スウェーデン文学をはじめ読もうとする人にスウェーデン文学の代表的な作家と作品を紹介し、スウェーデン文学の原文に親しむ機会を提供する。 (2)スウェーデン文学と芸術作品(音楽、絵画、映画など)の影響関係を探る。 (3)スウェーデン文学の特性を他の欧米文学との比較を通じて理解し、相互の影響関係を学ぶ。